



力を合わせてよりよい奉仕

ライオンズクラブ国際協会

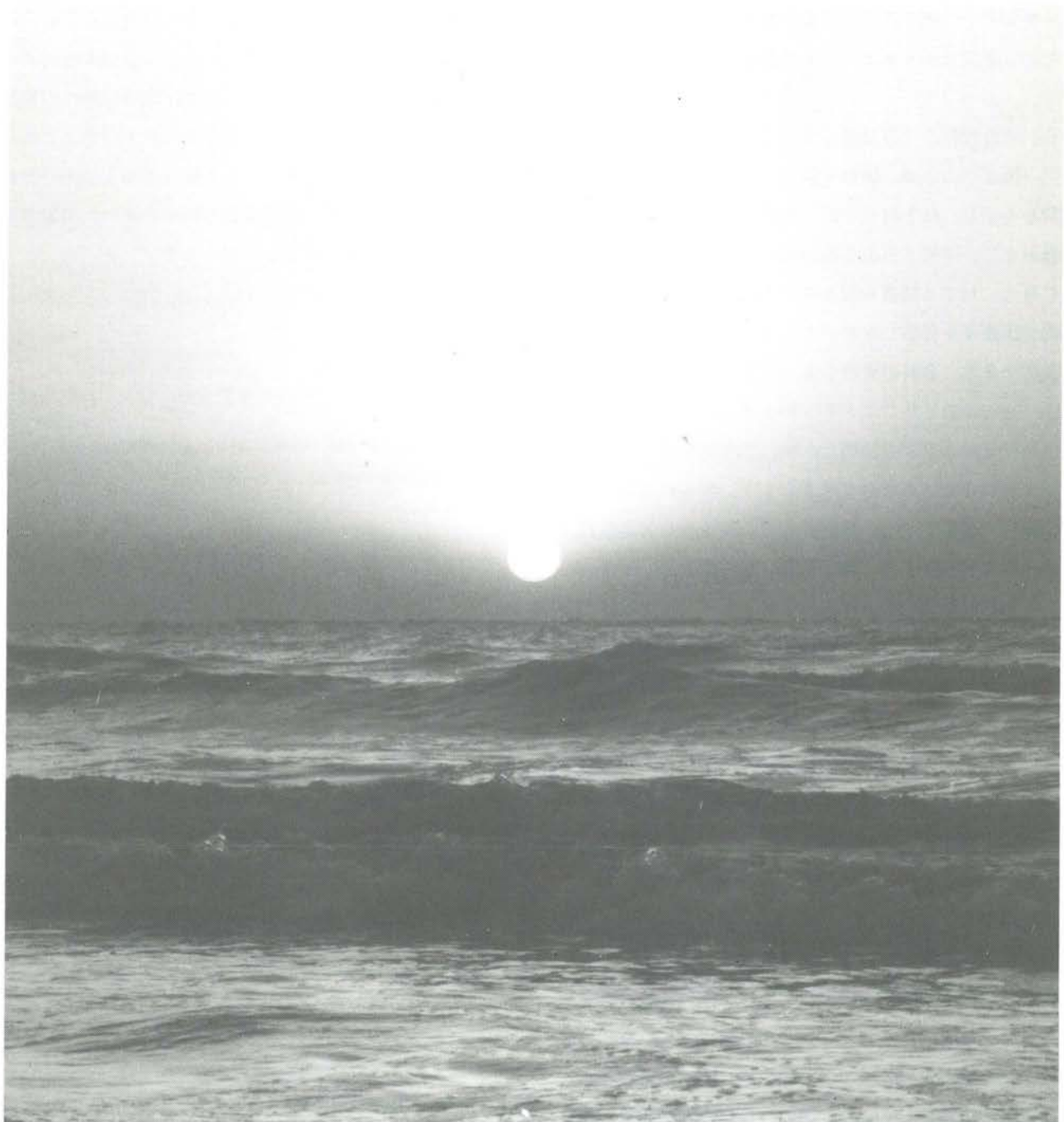
**333-C**

**地区ニュース**

1985-86

**No. 5**

奉仕で結ぼう心のきずな



九十九里の日の出 写真提供：4R PR情報委員



## ガバナー・メッセージ

### 333—C地区 ガバナー

#### 橋口 一夫

グッド・スタンディングとは —その2—

(5) ライオンズは、すべてグッド・スタンディング。

地域社会から共感と称賛を受けるクラブには、グッド・スタンディングの貴方が必要であり、地域社会の未来のために謙虚にウイ・サーブする貴方こそが、ライオンです。

(6) 会員資格の「声望ある男子」について。

㊦ 国家への忠誠、国旗を敬い、公共の問題に知性ある関心を示し、民主政治の原則を高く掲げ、正義を最大の指針とし、平和と自由を最高の目的として、自由な人々に政治に対する確信を新たにする——は、ライオンズ市民愛国憲章を要約したもので、これが「声望ある男子」の条件であり、会員の資格であると思います。

㊧ 最初のライオンズクラブの説明の時に、ある会員がアメリカのクラブを訪問した折、日本国旗を掲げた例会場で歓迎を受けたことを聞きました。現在私達の周囲は国旗に対してまことに無関心です。ライオニズムは自国の国旗を敬うことから始まらねばならぬと思います。

㊨ 私達は過去のベトナムからショッキングな教訓をえました。国家の権力が、公安、秩序、国民の生命財産、自由を守りえなかった事例です。祖国愛だけでは祖国の歴史、文化を維持できず、自由国家制度の存続もなしえませんでした。我々の国の安全を計るために「自由を守り知性を重んじ」のスローガンの下に、この意志と方策を持つこともライオニズムです。なお他の奉仕団体には、アワ・ネーションズ・セイフティの言葉はありません。

㊩ 私達のまわりには、自由と平和があふれています。私達は敗戦後安易に自由と平和を他より授かりました。外国では自由と平和を獲得するために、人命を含めた多くの犠牲を必要としましたし、その維持には更に血のにじむような努力を要しました。ライオニズムは平和と自由を最高の目的としており、そのために知性を尊び、正

義を最大の指針とし、自由国家制度の確信を新たにすることを求めています。

㊪ 会員はすべてグッド・スタンディング。

私達ライオンズメンバーは、平和と自由を最高の目的として、これを達成せしめるために、クラブを充実させ、会員増強、エクステンションを計り、地域社会への奉仕に心をくだき、会員はすべてグッド・スタンディングであることを必要とします。また人類の平和と自由のために、世界の人々の間に相互理解の精神を培い、発展させるのに努力せねばならないと思います。



# ロブレスキー国際会長

## 330・332・333複合地区公式訪問スピーチ

1985年11月7日(木) 新高輪プリンスホテル

通訳 330複合地区 国際理事協力委員 L 飯 清 (東京渋谷L・C)

抄録 333-C地区編集委員

ライオンズの理想というものは、大きな広がりをもったものであり、私が今年掲げたモットー「力を合わせてよりよい奉仕」が、ここにお集りの皆様によって実現されることを心から喜んでおります。

日本から選ばれた国際理事が、執行委員として働かれるということは、ライオンズの歴史に始てのことでありまして、この国際理事であられる小川Lに心から感謝申しあげると共に、国際理事で国際大会準備委員の仁井岡L、またLCIF委員として国際理事の責を果して下さっておられる長谷川Lに深くお礼を述べますと共に、これら国際理事の方々が、世界のライオンの皆様から尊敬されていることを御報告するものであります。

ライオンズクラブが組織されて70年、皆様と共にこの歴史を省みて、ここに、改めて更なる活躍と奉仕を続けてゆくことを誓いたいと思います。

世界150万のライオンズの方々が、文化・言語の相異を超えて奉仕の喜びを分かちあっています。この故にこそ私達は「奉仕の精神」という唯一の言葉を語っていると云えるでしょう。

今日、世界の如何なる国においても、麻薬、アルコール等の薬害に悩んでおります。ことに若年者でこのような薬物によって脱落してゆく人々に対して働きかけねばならぬと思います。去る5月に国連において、ライオンズ・デーの際に、国連事務総長が「ライオンズクラブこそ薬害のために働いている最も有効で強力な団体である」ことを認めて、特に発表した程であります。皆様、是非ともこの薬害教育を展開してください。

それからもう一つ、LCIFについて、この機会にお願ひしたいと思います。LCIFは今日、世界で最も有効な活躍をしている団体であり、ただ物質的な援助を必要としている人々に対してだけでなく、精神的な助けを求めている人達にも手を差し伸べております。

実はLCIFに貢献し、寄附をしている世界の上位10地区の全ては日本であります。昨年日本の御寄附額は約1億6500万円であり、'84～'85の一年間の寄附総額は3億7000万円になっています。これが如何に世界への奉仕として、強力で健康的で創造的な働きをしているか、私はこの喜ばしさを、とても言葉で表現することはできません。

次に糖尿病に関する問題であります。現在、世界中に約2億以上の人々がこの病気に悩んでおり、毎年5000人以上の人達が糖尿病性の眼疾患によって失明しています。私達は力を合せてこの問題に取り組んでゆこうと思います。そのため、これら命を失う人々、また失明してゆきつつある人々を各種団体と共に助けてゆくために、1982年以降、世界の医学研究機関に1億5000万円を超える援助をおこなってきました。

最後に申しあげたいことは、ライオンズメンバーをもっと増やしてゆくための努力を続けねばならないということでもあります。これによってライオニズムをあなたがたの友人や周囲の人々に、より広く伝えることができるのだと信ずるものであります。

国際的なライオンと呼ばれるような人達は、何も特別な人達ではなく、皆様と同じ人々であります。皆様が世界の人々と同じ奉仕の精神を持ち、それを分かち合い協力しあうことによって、あなたがたは世界のライオンの交りの中に加わっておられるのであります。

繰返して申しあげますが、私達が持っている願ひ・希望を真に分ち合い、世界の人々のために働き、あなたがたが「力を合わせてよりよい奉仕」ということを、言葉だけでなく、生活の中に展開されるよう願ひし、お礼を申しあげたいと思います。



## 貴クラブのリーダー育成

### 地区及びクラブ行政部々長 ジョージ W・ホフマン

クラブ会長として、貴殿はいかにしてクラブのリーダーを育成することができるでしょうか。

そういうことは自分の責任ではない、と思われるかもしれませんが、しかし、ライオニズムを永久に保ちたい、と思っているに違いありません。そのための一法は、他のライオンズをリーダーに育てあげることです。そうすることにより、貴殿がいつの日かライオニズムから引退したとき、大切なものをライオニズムの為にのこすことになるのです。

唯単にライオンを自動的に次の役職に昇格させることで、クラブは優れたリーダーを確保したと思ひこんでは間違いです。

リーダーとなれる人はどんな人物でしょう。次のような人を見出して下さい。

- 文句をいったり抵抗したりせず、責任をもって任務を成し遂げる人
- 他のライオンズとうまく折り合える人
- ライオンズクラブ国際協会の目的とライオンズ道

徳綱領を守る人

— どのようにして何をすべきか、他のライオンズ

に上手にいえる人

— ライオンであることを喜びとする人

貴クラブには、リーダーシップの素質をもつライオンがいますか。「昇格」させるべきライオンだと思いますか。このライオンは、貴殿が何かしなければ、同じ場所にそのまま留っていきそうな人ですか。それでは、この人を育てあげる為に何をしたらよいでしょうか。

その一案は次の通りです。

うちとけた雰囲気の中で気軽にその人と話し合い、その人の才能や関心事を見出す。次に、その人のためになるような活動に従事させるよう計らう。他のライオンズと共に働かなければならないような活動であるよう、配慮する。リーダーシップを発揮できる多くの機会について、又その恩典について知らせる。そして、いつの日か国際理事に選ばれる可能性もあることを、忘れずに伝える。

### 333— C 地区ガバナー

## 橋 口 一 夫 L 殿

### 国際理事

## L 小 川 清 司

▶ 国際会長から今年はぜひ日本のライオンズからも百万円 L C I F に寄附してほしいと期待が寄せられています。これに応じて、私は事あるごとに1人10万円の献金を呼びかけています。どうぞよろしく願い致します。この献金がなせドル建てかというご質問を受けますが、各国の通貨によって献金を受けると為替操作が実に複雑にな

りますので、世界中をドル1本に絞っています。国際協調の一つとしてお受けとめください。▶ 日本のライオンズが長くお世話になった太平洋アジア課のジム・塩崎課長が、健康上の理由で引退されました。そして、その後任に千恵子コルピスさんが就任されました。歴代のガバナーは、ガバナー・エレクト・スクールでお世話になり、





面識のある方も多いと思います。▶どうぞ日本語でどしどし国際協会あて手紙をお書きください。もちろん私あてにご連絡くだされば、喜んでお取り次ぎ致します。

#### LCIFについて

皆さんから頂いたお便りにいろいろなご質問がありましたが、中でもLCIFについてのお尋ねが一番多くありましたので、今回はとくにLCIFを取りあげてお答え致します。

(ライオン東) 献金と国際協会プログラムの関係は？

ー 長期計画に基づいた国際プログラムを重点的に支援するため、LCIFの資金も活用されています。例えば糖尿病対策に年額25万ドル、薬害教育に同3万ドルが3年継続で支出されます。

(ライオン西) 国際協会はなぜLCIFに力を入れているのですか？

ー LCIFは一言で言うなら、ライオニズムの持つ国際性とヒューマニズムを具現化させることができるからです。世界中のライオンズからの献金によって、例えばコロンビアの火山噴火、メキシコの大地震災害に、あるいは日本のねむの木学園に、パラオの農業振興にと、援助の手を差し伸べることができるのです。ですから一杯のコーヒー、一箱のたばこを節約してLCIFにご協力をお願いしたいのです。

(ライオン南) メルビン・ジョンズ・フェローは何人いま

すか？

ー 千ドル献金されると、メルビン・ジョンズ・フェローのバッジと楯が授与されますが、1985年12月27日現在、世界で2571人、そのうち日本人は451人です。日本人の割合は17.5%を占めます。

(ライオン北) メルビン・ジョンズ・フェローに仲間入りするとどうなるのですか？

ー アワードと同じように、献金者を顕彰する制度ですから、何の特典もありませんが、今度から役職名と併せてフェローであることが紹介されることになりました。つまり、地区ガバナー、メルビン・ジョンズ・フェローライオン何某のようになります。

#### 国際協会ニュース

○今年のニューオーリンズ国際大会に提案される国際会則改正は、国際会費の4ドル増額と女性会員を認めるの2点に絞られるでしょう。会費の改訂は7年ぶりであるとともに、ロータリーが28ドル、キワニスとJCが17ドルであることを勘案しても妥当な額ですし、女性会員は世の趨勢であります。

○1991年国際大会の開催都市として、ミュンヘン(ドイツ)、ブリスベーン(オーストラリア)、モントリオール(カナダ)、ラスベガス(アメリカ)が立候補しており、三月理事会で決まる予定です。



## 周年行事のあり方について

### 地区運営特別委員長

## L 池澤 稔

今年(1985~86年度)程周年行事の多い年はすくない。9月の船橋東クラブから始まって5月の君津中央クラブの予定まで20に達する。

5年から25周年まで、それぞれの節目に当って、こし方をふり返り、新しい飛躍を期すということで、それなりに意義がありおめでたいことではある。

但し、登録料は7,000円から始まって最近はうなぎのぼりに上って来た。

而も、登録料以上に祝宴のための費用をかけて派手さを増し、より豪華さを競う風潮が生じて来たのは、大いに考えさせられる。

ライオンズ必携の24頁にも

「——これらはクラブにとって記念すべき行事であるから、盛大に行おうとするのは当然であるが、なにも金をかけるだけが能ではない。郷土色豊かなクラブの特異性を生かした精神面の勝った催しを心がけるべきである」



と記されている。

ライオン誌日本語版1985年7月号の誌上シンポジウム〔周年行事を考える〕で330-B地区の現、前、元ガバナーと335-C地区元ガバナーの4人の方々がそれぞれに述べているが各スピーカーの発言要旨を抜き書きすれば、言要旨を抜き書きすれば、

「できるだけ経費を節約しながら、メンバーは勿論参会者と人間的な交流を深め、思いやりと理解を高め、愛の哲学としての奉仕をお互いに考えるべきであると思います」そして川崎白百合クラブの10周年のように、アクティビティを中心にしてセレモニー費用を抑えたやり方を素晴らしい例として近藤ガバナーはあげている。

金子前ガバナーは周年行事をやることによってクラブが団結し、そして過去を反省して発展する可能性、他クラブとの交流、周年行事をやること自体自己啓発の資にするという4つの利点をあげ、ライオンズの原点（奉仕）を踏まえて地域社会にライオンズ存在をより知らしめることが周年行事の価値を一層高めるものだとしている。

浅野元ガバナーは「周年行事は簡素にしてボランティア精神に富んだ格調高いものにすべきである。高額の特例会費を徴収したクラブに限って退会者が多い。

多額な特別費はクラブ自体を最終的に沈滞ムードに追いやっている。」

ゲストの富津335-C地区元ガバナー「周年行事を催しても、とおろし一遍の形式だけが盛大になるだけで何も後に残らない。仲間うちで単なるお祝いをしているに

過ぎないと私は思っています。そんな周年行事ならやめてしまったらよい。一度全部やめてしまい、周年行事とはいったい何かを考え直した方がよい」。

このライオン誌がお手許にある人は熟読玩味して欲しいものである。

形式に流れ華美を競うような風潮はどこかでブレーキをかける必要があるのではないか。

自分のクラブはどんなに金をかけても、派手にやっても、それができるのだから良いじゃないか、そんな気持で祝宴に多額の費用をかけるクラブがあるとすれば、それはクラブのエゴに過ぎない。

クラブの財政事情はそれぞれに違う。1,000万円を超える繰越金を持っているクラブもあれば、やっと年度末をやりくりしているクラブもある。

子供の七五三のお祝いを親の見栄のために派手にやる傾向が一般にあるようだが、程度を越えた虚栄は果して子供の将来にプラスになるのだろうか。

可愛い子供を飾り立ててやれない親もあるし、質素な身なりで宮詣りする子供の童心を害うことも考えなければならぬのではなからうか。

同様なことがライオンズクラブのそれぞれの中にも存在することをおもんばかる必要があるのではないか。

祝宴は程々にして稔り多いセレモニーにして欲しいものである。

そしてこれは周年行事に限らずチャーターナイトなどにも同じことが言えると思う。



## LCIFを推進しよう

国際協調・YE・LCIF委員長

江畑耕作

献眼、献腎、献血を除いたライオンズクラブの地域社会に対するアクティビティが、次第にマンネリ化し、地域社会の豊かさと相俟ってその必要性や価値観が低下しつつあることは否めない事実である。一方目を世界に向

けると、日本より貧しい国が多く、戦火を逃れて衣食を求め難民や、災害や飢饉のために死に直面している人達が跡を絶たない。今や、日本のライオンズクラブは国際協会の一員であることを自覚し、奉仕の場を広く国際



社会に求めるべきであると思う。この要望に答えるものが、ライオンズ (L) クラブ (C) インターナショナル (I) ファウンデーション (F) 略してLCIF即ちライオンズクラブ国際財団である。

LCIFは1968年に設立された非営利法人で、ライオンズクラブ国際協会に所属する、単一クラブ及び地区又は個人から寄せられた献金を蓄積して、大災害や緊急事態の救済、その他人類の福祉、更生につながる事業の援助に供するものである。献金に際してその用途を指定する用途指定献金と、使用をLCIF側に委せる無指定献金とに大別される。援助資金の部門と最高額は右表の通りである。

なお10ドル以上の献金をした個人に対しては、LCIF献金会員証が贈呈される。100ドル以上の献金者に対しては、会員証のほかに国際本部に展示されている芳名簿に記載される。更に1,000ドル以上の献金者には、メルビン・ジョーンズ・フェロー、名誉賞が贈られ芳名簿に記載されることになっている。そのほか、メンバー1人あたり用途無指定の10ドル以上献金を行ったクラブに対

部 門	最 高 額
1 特別災害援助資金	U S \$100,000(年間)
2 主要国際奉仕事業援助資金	U S \$500,000(年間)
3 一般援助資金 (イ)災害援助資金 (ロ)職業技術指導計画援助資金 (ハ)人道主義的奉仕活動援助資金	U S \$ 50,000(1件)

しては、100%クラブ旗用バッヂが贈られ、その後同様の献金が行われるたびに、バッヂの下につける刺しゅう入りシェブロンが贈られる。

本年度ガバナーの基本方針の中に、LCIFに対するメンバー1人10ドル献金が提示されている。333-C地区全クラブが100%クラブ旗用バッヂを獲得することを期待している。



## 善 は 急 げ

この稿の出る頃は、今期も終盤に向って地区では最終イベント年次大会、単位クラブでは次期のスタッフも決り、終幕と始動の胎動が交々にかもし出されている時かもしれない、あと僅かと任期の残余を思わず数える役員、

LCは1年交代という慣例により、年々新しい情熱と意欲が注がれ、その意味では組織の活力が絶えず清新に働き、組織そのものは動脈硬化にならない。また1年の体験は実務者を多く養成する意味でもライオンズクラブという組織母体の充実になってくる。

1年だからと思いついてその任務につける場合もあるが、これが何年も続くとなると奉仕の場では無理が生じるし、長期継続の任には組織の運営を円滑にこなすという手技には長ずるが、反面惰性やマンネリ化に伴う権力

2R・DDG

L 中 村 清 成

? 執着心が時として比国マルコス大統領のような弊害を生む怖れもなきにしもあらず、そのようなことを思うと1年交代とは実に妙味あるものだと、先人の深い思感に共鳴を覚えるのは私だけだろうか。

反面1年交代という任期の中では、長期的遠大な構想をもってすることは無理である。それなりの継続的な面はあるとしても、生の親はあっても育ての親のスタッフは徐々に消滅するという現象は避けられない。国際会長から地区ガバナー、単位クラブの会長に至るまで、任期中にそれなりのテーマを掲げ施行に当るが、年々少々継続的な落し子の育成では、己の任期中に主眼とすることは半減してしまう。LCに入会し、その精神を学び、熟成した個人の発想として与えられた任期にテーマを掲げ



るのであり、これはLCとしての活力の源泉であり尊い所産だと思えます。

1年限りという是非は別として、その条件下で成すべきことを成すということがライオンズクラブのもつ使命であるならば、進転めまぐるしく変化して行く社会情勢のニーズを求め、ライオンズクラブのACTは、その変転に対応が求められて行く。かつての漸新なものは今は色あせているということも確か、旧にこだわらず慣例にとらわれず、ライオンズクラブのACTは絶えず時代のニーズに応えることも必要であるが、さらに先見性を持った、何年か後には開花するという、1粒の種をまく地味なACTも必要だと思う。

#### バトンタッチをスムーズに

指命された次期役員の上は、意欲と責任感があればあるほど、任務の遂行に関する実務的な展望について思いをはせていると思えます。この点ライオンズは、非常に教示的引継等に円滑さが欠けているのではないかと。それなりに研修会等は実施されてはいるが、特に地区役員については、前任者が実務上の記録資料等を基に引継指導が十分に成されてこそ、両面相まって効果的なことかと

思う。後は野となれ山となれでは、個人にとってはそれなりの積上げはあったとしても、新しい分野には全くの一年生であり、試行錯誤の中で稼動するには時間がかかる。

それでは機構にロスが出てくる。少なくとも前任者は引継事項を十分に、完了時点において任期を完了とする深切さが必要であり、ライオンズのもつ友情という名の無形な義務としたいものである。

特に地区役員等にはその感を深くする。されば会則上認められないゾーン幹事の問題が、キャビネット会議の貴重な時間を空費するという変則なものになってくる。

1年交代という短期的な任務では、いかにダッシュが重要であるか。100m競走のスタートラインに着くまでの予備運動の如く、諸準備万端を備えて着くことが1年の計を消化する近道である。ライオンズクラブは前半期が勝負という、50m地点のトップの加速が後半の速度にいかにつながるか、善は急げというならばスタート数ヶ月前からの準備が必要かも。1年交代というルールを活かす道はこのようなことかと思えます。そのためにも次期へのバトンタッチは、円滑に行なうことが大切です。



## ゾーンチェアマンの補佐役 (ゾーン幹事) について

1R1Z ZC

L 関口博之

毎年新しいキャビネットがスタートするたびに必ずと云ってよいほど同じ様に繰り返されることの一つに、ゾーン幹事の問題がある。本年度においてもまた然りである。

[ゾーン幹事必要論] として、

①ゾーンチェアマンがガバナーより任命される過程において、通常はクラブ会長経験者がその対象となるが、会長経験者は比較的年輩者が多く、従ってゾーン運営を円滑に遂行する為には、実務的な仕事、例えばクラブ間の連絡事務や会議の司会、あるいは車の運転等、その補佐をしてくれる人が必要となる。

②仕事の都合や健康を害した時など、取りあえず任務を代行してくれる人を予め決めておいた方が心強い。

この様な見解に対し、

④クラブ間の連絡や会議の司会等については、ZC所属のクラブ幹事に、その他必要に応じクラブ会長や会計にも協力を願ひ、クラブ員と地区役員とが常に一体となった協力体制を日頃より培っておく。

⑤公式に認められていないゾーン幹事が、ガバナー公式訪問や諮問委員会等の司会をおこなう事は好ましくない。

⑥キャビネット会議においてもゾーン幹事には代理出席が全く認められていないので、何時も縁の下の力持ちで





かえって気の毒である。

「以上の考え方に基き、「ゾーン幹事設置の自粛を申し合わせる」。

これは1986年1月18日に開催された333-C地区1R内の地区役員会の結論である。

出席者は

- 1R DDG L鈴木和夫 YE委員 L後藤隆一
- 1R 1ZC L関口博之 LEO委員L竹内十記男
- 1R 2ZC L島根厚生 PR委員 L今井喜美男
- 1R 3ZC L上原富美夫 名誉顧問 L吉原稔人

私は職務遂行に当り「単一クラブの充実とゾーン運営の簡素化」を目標として努力してまいりました。ガバナー公式訪問における「これからのアクティビティ」に対する討論会方式の採用から始まって、最後に行われる新旧クラブ三役交替会も極力経費を節減し、リジョンからゾーン単位へと切り変え研究会方式を採り入れるなど。又前述のゾーン幹事の自粛も簡素化の一環であります。

事実、本年度は意志の疎通も良く、ホームクラブ三役

より得られた協力は多大であり、それはゾーン幹事をおかず、簡素な運営に終始したからに他ならないと思います。

運営面における簡素化はゾーンと同様、地区全体にも云える事ではないでしょうか。否むしろ地区運営こそ更に簡素合理化を計るべきではないかと思ひます。千葉県が333-C地区として単県独立したのは、クラブの自主性を重んじ、その発展を期すと同時に地区にあっては組織の合理化、経費の節減を計ることが最大の目的であった筈です。地区役員構成員数の問題、年々増大する年次大会の費用の削減等、今後キャビネットが取り組まなければならない課題であります。

例えば役員構成については地区委員長が地区副幹事或いは副会計の役職を兼ねる。又はその逆も充分可能でしょう。経費の節約と地区組織のより一層の合理化を切に望む次第であります。

さて本年度の任期も余すところ僅かとなりましたが、橋口ガバナーの下でZCを務めることができ、大変幸せに思っております。残された期間を精一杯頑張つて悔いの無い良いものにしたいと思います。

## 献眼及び献腎の尊い奉仕

千葉県アイバンク協会・事務局長

L 吉野正三

財団法人千葉県アイバンク協会も昨年4月設立以来、各方面の御協力を頂き、軌道に乗りつつありますこと感謝に堪えません。中でも旭中央病院においては数々の眼球摘出角膜移植を頂いておりますが、1月31日香取郡東庄町羽計2343の27住友金属株式会社鹿島工場勤務の松下哲美さんの長女、千葉県立銚子商業高等学校二年生 松下久美子さんの急死に際し御両親の御理解と御協力を得て献眼及び献腎の尊い奉仕を頂き、盲人に光と色を与え、また腎臓の移植により永年腎臓透析の患者に福音を与えられました美挙に対し、協会理事長より感謝状を差し上げますと同時に厚生大臣の感謝状も申請中でございます。





# <YE>

## Y E 交 歓

国際協調・YE・LCIF副委員長  
L 深 山 穰 次

12月16日ニュージーランド202E地区YE委員長ミッチェル夫妻をお迎えし、歓迎会及オーストラリア、ニュージーランドよりの来日生徒7名と、受入家庭のオリエンテーションをガバナー御出席のもとに行った。18時終了し一同元気で各家庭にむかった。



## kateリポート

### 3R3Z市原南LC YE受入家庭

ライオンレディー 高 鍋 真由美 様

日本ではほんとうに楽しい日々をすごしました。日本の方々はおもてなしが良く、世話好きで、親切で、とても気前の良い（時々、気前が良すぎますが）愛すべき人々だということがわかりました。

たくさんの美しく、魅力的な所を訪れ、伝統的な日本生活に触れ、日本の生活様式と伝統/文化的信念について学んで十分に楽しみました。

日本でのわずかな滞在で日本の生活様式を理解すること

ができ、これからはオーストラリアの家族や友達に日本生活の詳細な様子をはっきり描いてあげることができると思います。

日本の人々や、人々の日常生活、また、日本の美しい景色の写真をたくさん撮りましたので、友達に日本人の生活について説明するのと同じように見せることができます。

YEプログラムを通じて、自分たちのものとは異なる



る文化についての無知さや誤解が最小限のものとなり、そのため、国際関係についてのより高い基準が助成されるところだと思います。

概して、日本での歯の健康状態にはがっかりしました。人から受ける第一印象、すなわち外見は国民及び国際関係において大きな役割をはたします。だから、適切な歯の保護が子供の時から奨励されるべきだと思います。

私の気づいたもう一つの日本の一面は、交通規則の励行不足です。

私が日本に来てからの5週間のうちにシートベルトをしている人を1人も見たことがありませんでした。シートベルトは非常に良い安全装置だから、(なぜ、それをしないのか) 私は不思議に感じました。

動物の飼い方にも私は注意を引かれました。適当な運動をするには十分に大きくはないおりの中につながられたペットを数多く見ました。そして、おりは汚なく、とても不衛生なものでした。

動物も私たちと同じように生きており、生き物を愛しており、また、私たちと同じように扱われるべきだから、このような飼い方は受け入れられざるものと思います。

私は日本にはほんとうに暴力が少ないということに、とくに印象を受けました。

私には日本は平和で愛すべき社会であり、日本人は殺人や暴行などの暴力を示す必要がないと感じていると思われまます。

私はまた、公共の場所に落書きがないのにびっくりしました。破壊者に襲われた公共の場を見ることができないのは、ほんとうに大きな感慨でした。私は日本人が他民族の特性をそんなふうに入れ



ていることは素晴らしいことであると思うし、また、私の国ではこのような受け入れは奨励されなかった。

要するに、私は日本が、おもしろく、刺激的な人々や場所をたくさん持つ、素晴らしい国であると思います。

私は、私がお会いした家族の方々と、このような素晴らしい機会を与えてくれたライオンズクラブへ私のささやかな感謝の気持ちをさらに広げるために、またこのような機会を持ちたいと思います。

大変ありがとうございました。

皆さん新年のよいお年を

## YE生と共に学んだ日々

3 R 3 Z市原南LC

L 高 鍋 隆 孝  
ライオン レディー 高 鍋 眞由美

「おはようございます」と朝、たどたどしい日本語で障子を開けて微笑む彼女の姿がなくなり「カイトはいな

いんだなあ」と自分に言い聞かせている昨今の私です。

オーストラリアからのYE生の彼女、姓がロック・名



がキャシーマリー、通称カイト。年齢は19才。大学2年生。3ヵ月の夏休みを利用して日本に研修にみえたとの事。こちらは市原南ライオンズクラブの一員、ホームステイをお受けするにあたっては、YE委員の方々と色々心配しましたが、とりわけ気候の違いを一番に案じたにも拘らず、当の本人は薄気で、温かいなあと感じる日中はランニングとホットパンツ。若さに圧倒されっぱなしでした。

心身共に健康な娘さんを短期間とはいえお預りし、彼女の意とした研修が充分できたかどうかは疑問に思っております。共に過ごし共に行動し感じた事、考えさせられた事を私なりに頭の整理をしながら認めてみました。

まず第一に印象に深く残っていることは「スマイル」の似合う素敵な彼女でした。第二に気候、環境、言葉の違いの中で疲れや緊張があるにも拘らず彼女の「やる気」学ぼうとする意欲にはビックリさせられました。

ライオンズクラブの会合にも大任をよく果たしてくれました。私のたどたどしい主婦の手話英語に一生懸命耳を傾け、わからない時にはニッコリ微笑み、辞典を指さす彼女でした。心が通じ合えば「言葉のハンディ」はあまり感じなかったのが今度の最大の収穫のように思えます。ディズニーランドでは若者らしく歓声をあげ、スペースマウンテンに3回もトライ。富士、箱根、芦の湖ではベリー、ワンダフル、ビューティフルとありったけの賞賛をし喜び、今日はありがとうと言ってくれた彼女。

彼女の生い立ちや家族の事を聞いたり、でかけた日には一番楽しかった事を話しながら彼女の大好物のかわはぎをつまみながらの晩酌、楽しかった思い出ばかりです。

さて外国の方と聞きますと台所を預かる主婦としては食生活に気を使いますが、もちつきをした後のおもちこそ喜ばなかったものの、お茶、おせんべい、ごはん、れんこん、お好み焼、天ぷら、ラーメン、うどん、そば等日本食を好んで食べてくれたのも大助かりでした。安ずるより産むがやすしとはよく言ったものです。

しかし母親として、私なら外国に娘を手放すことができるだろうか、自分で他国を訪れようと実行する「自立心」「探究心」は幼い頃からの「育て方」なのだろうか。我が家の一年生の娘におきかえ、私の今後の課題にしたいと思っております。

むしろ研修に来た彼女を通じて、私も研修させられることが多々あった事は言うまでもありません。

彼女に教えてもらった事、彼女がこちらに来たことで知りあえた方々、仏教でいう所の「一期一会」、お陰様で「奉仕の輪」が広がった感じが致します。

会員の皆様方の御協力のお蔭を持ちまして、彼女と共に過ごし、又無事送り出す事ができありがとうございました。

私達のしたことが、オーストラリア、日本両国間の「友好」に少しでもお役に立てれば幸いです。

この機会を通じまして、本年もどうぞよろしく御願い致します。

## 〈クラブ雑報〉

### 千葉県高等学校弁論大会を終って

地区青少年対策レオ・ライオネス委員長

石井 三郎

333-C地区の恒例の行事として、すっかり定着した感のある千葉県下高等学校弁論大会が1月25日(土)千



葉市、県文化会館小ホールにおいて開催されました。

出場 21校32名の高校生弁士が7分の持ち時間で





自分の考えている将来の自分の進む道など堂々と熱弁が振るわれました。

現在青少年に関する諸問題が深刻な社会問題となっており、テレビや新聞に暴力問題、いじめ問題、自殺等報じられない日が無い位教育の荒廃が叫ばれていることは皆様御承知の通りであります。これらをどうしたらよいのか、大変むずかしい問題であります。一ついえることは担当の先生や関係する子供達の両親だけでは解決できません。世の大人達すべてが真剣に、長い時間をかけ取組まなければならないと思います。

今の子供達総てが悪いことをしているように思われがちですが、そんな子供は極く僅かであります。その証拠に今回弁論大会に出場した1人1人の発言は自分をよく見つめ、仲間との友情を大切に、自分の進路をはっきりと定め、実に頼もしい限りでした。

32名中、身体に障害を持った二人の高校生も出場し、立派な発表でした。袖ヶ浦養護学校の只木君は歩行もままならず、音声も不自由で充分聞きとれない状態でしたが、オーバーヘッドで原稿を会場の壁に写してカバーしながら「心の花、という演題でした。内容は自分の身体が不自由であることに絶望し、一時は死にたいと思いつめたこともあったが周囲の励ましで立直り、詩を作ることに生がいを見出し、これからも頑張るという内容でした。会場の聴衆総てがこの発表に心をうたれ涙を流しました。もう一人、千葉盲学校の高橋さんも自分は全盲であり、今迄色々な人達のお世話になったが、これからは自分で可能な限りの奉仕をし、世の中の役に立ちたいと「奉仕と私、という演題での発表でした。他の弁士が時々原稿に目をやりながら発表するなか、彼女にはそれは叶いませんし、しかも一回もトチルことなく立派な弁論でした。

茂原農業高校の相京さんだつたと記憶しておりますが自分は動物が大好きで学校でも毎日世話をしているが、卒業したら広大な牧場のある北海道へ行き、牛の世話をしたい。そして花嫁さんが不足していると云うので、できたら将来可愛い花嫁さんとして北海道の農家に嫁ぎたいと「わたしの夢、の演題で発表されました。

こうして32名が次々と発表、その結果、聖徳学園短期大学附属高校、福井美智子さんが最優秀賞に輝きました。この弁論大会の準備は、10月に高校弁論連盟の事務局を担当する君津農林高校の鶴見先生との打合せからはじまり、千葉女子高校での弁論連盟諸先生方との打合せ等、長い時間が掛りましたが、弁論連盟会長向後明男先生、審査委員長鈴木国郭先生等の全面的なバックアップがあり、ライオンズ側からは橋口ガバナーを先頭に、内局の役員全員が参加下さり各部署を御担当戴きました。前委員長で現3R3ZC御園生Lには県教育委員会に何回も足を運んでいただき、当日は千葉京葉ライオネスクラブの皆様と共に御協力戴きました。またライオンズ側の審査員として千葉ライオンズクラブ中村L、君津ライオンズクラブ所属地区レオ委員の平野Lには大変お世話になりました。このような大きな大会を開催するには大勢の人達の協力がなければできません。御協力くださった方々ありがとうございました。ただ一つ残念であったことは参加校に木更津市以南の高校の出場が一枚もなかったことです。次年度も開催されると思いますが、それらの高校の出場と、ライオンズメンバーの一人でも多くの御参加を願いたいと思います。なお最優秀賞の福井さんには5月11日銚子市で開催される地区年次大会の席上で記念弁論を発表してもらう予定です。

御支援戴きましたメンバーの皆様へ感謝申しあげ報告させて戴きます。

## 梅花ほころぶ

### ——梅、1万本植樹のその後——

3R DDG

L 矢田常吉

1983～84年、故石橋光ガバナーのキャビネットにおい

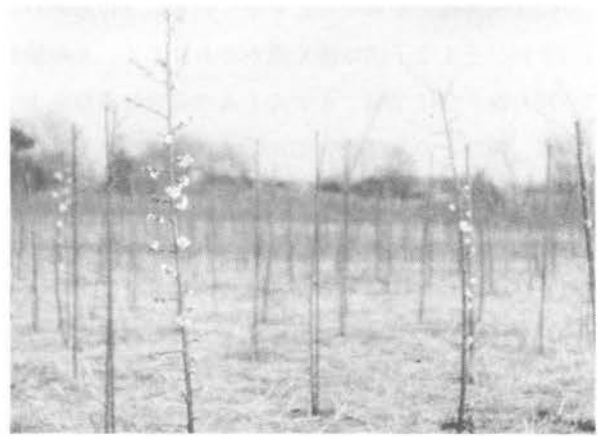
て、地区合同アクトとして行なわれた10,000本植樹の梅



の木は、その後順調に生育しています。今年その約半数の木が、厳冬に堪え、春にさきがけて咲きほころびました。

この梅の苗樹は、千葉市の県立青葉の森公園の一隅に、1メートル間隔に整然と仮植されています。枯れたものも若干ありますが、それは1%（約100本）もないと思われます。日常は千葉県都市計画事務所によって管理されており、雑草除去そのほかの管理もゆき届いています。

県立青葉の森公園は、23万坪の広大な面積をもち、5ヶ年計画で除々に整備されつつあります。現在、仮設の舗装道路が作られ、工事用のトラックが走っており、野球場、総合運動グラウンドの建設工事が急ピッチで進んでいます。そのほか、彫刻の森、梅林、桜並木、県下市町村の木の森と花の園、池、散策道などの計画があります。梅林の本格的造成、植栽は、まだ数年先になります。



# 〈会員の声〉

## 赤ちゃんライオンの一人言

6R1Z館山LC

L 庄 本 健 次

私、昨年11月に遊佐ライオンと石渡ライオンの手で取り上げていただき誕生した赤ちゃんライオンです。実社会では昭和一桁と言われ話題になる事も多く、ある意味で一番苦勞をしている年代でもあります。特に私、赤ちゃんライオンは40年近く板前という特殊な世界で生活してきたせいか、ひねくれている所があり皆さんにはお叱りを受けるでしょうがライオンズとは金持ちの道楽、知名人の友好団体で私の様な職人上りには縁のないものと思っていました。誕生日（入会式）にライオンズの誓

いを読み上げているうちに気持ちが引き締って参り、これは遊びじゃない、本気にならなければと思いました。例会に出席する度何か一つ必ず勉強できるのも楽しみになって参りました。幹事さんの御苦勞がうかがえます。これからは各界のトップそしてエキスパートの皆様の御指導を頂き立派なライオンに成長して行きたいと思っています。生まれたばかりで皆様のお名前とお顔が覚えられません。町中でお逢いた時ご挨拶ができなかった時は「あいつ目が近くなったのかな」と思われて例会に出



席の折にお叱り下さい。人間誰でも1人では生きて行けません。いろいろな人と係わり、世話になり、恩を受けて成長してゆくものです。まず自分を生んでくれた両親への恩、特に母親の愛、そして幼稚園、小学校、中学校の先生、仕事の師匠、先輩、勤務先の御主人等。地元の人間ではない私が独立する時、力になって下さった方々と、大勢の先生、師、そして力になって下さった恩人のお蔭で今日があるのだと感謝しています。私の生い立は決して幸せではありませんでした。7才の時母親を亡くし、一番暖かい母の愛を知らずに育ちました。そして少年時代は戦争中、父の田舎北陸へ疎開した私達家族はこれ以下の貧乏は無いという生活でした。小学校二年生から中学二年まで7年間新聞配達で家計を助け、体の弱かった父と兄弟6人、必死で頑張りました。刈り終った田の落ち穂拾い、さつまいも畑に残っている小指の様な細いさつまいもを拾い、柿の木に一つだけ残す種柿を取りに木に登って落ちた事とか、とにかく悲惨なものでした。悪の道に踏み込みそうになった時期もありました。そんな私を正しく指導して下さった恩師や先輩を見習い、私に出来る事ならと非行少年やいわゆる落ちこぼれの子供達を預かり更生に力を入れて参りました。個人で出来る奉仕なんて小さなものです。早く一人前のライオンになり、同じ志を持った皆さんと力を合わせ奉仕活動に励みたいと思います。この原稿を書いている時いじめの為自殺した中学生のニュースをテレビが流していました。原因が何であれ、死でしか解決できない弱い子供に育てた責任を皆で考え直さなければいけないと思います。特にテレビの影響の大きい現状をテレビ関係者は責任を感じないのでしょうか。そしてテレビリポーターという人達が正義の味方ぶって先生の指導が悪いとか解説しているのを聞くと何ともやり切れない思いです。子供と友達になれるのが良い先生の様なドラマを放送し、あきらかに親の教育が悪くて事件が起きたのを、先生・社会の責任に押しつけるような報道をするテレビ関係者に再考を求めなければいけないと思います。目立ちたがりのアブノーマルがテレビによってますますエスカレートするのを何とか食い止めなければいけないと思います。オカマがはびこり、男が化粧し、女が刈り上げ!!本来恥かしいとされていた事が現在は新しいファッションとして芸能界の人達とデザイナーによって発表され、目立

ちたがりの若者がそれを見習うのです。頭髪を紫や7色に染め、シャツを裏返しに着、染め斑、重ね着、綻び、と取り上げたらきりがありません。そして「たけし」、「タモリ」、「鶴太郎」、「さんま」に至っては売るためには尻を出したり破廉恥な事をして売り出すのを、それを若者が見習うし、事件を起こしても起こしても芸能界復帰ができるので反省の色もなく、再び事件を起こすのです。そのような甘いテレビ業界全体が自ら反省すべきです。何回も職業を変え、何をやっても駄目な人がたまたま人と違う声をしていただけで流行歌手になり、1ステージ何百万円と出演料が取れる様になります。私の僻みかもしれません。今は何でもお金で判断される時代ですが、昔から金で買えないものがあり、それは心だと教えられてきました。テレビの料理番組でプロの料理の先生という人がモコモコのセーターを着てエプロンをかけて乱暴な言葉使いで料理を作り、板前の魂というべき庖丁を放り出しても平気な人を解説者が面白おかしく紹介するのは何とも我慢ができません。私が見習の時から師匠は、料理人とは人の口に入るものを作るのだから不潔なもの、不潔にみえるものを身につけてはいけないと教えられました。どんなに寒い冬でも割烹着の下には白い半袖シャツ1枚しか着てはいけない、また、どんなに暑い夏でも割烹着の下には汗取りの白シャツを着なさいと教えられ、今でもそれを守っています。若い見習にも同じ格好をさせると、同じ調理場にいるのに若い人は鳥肌を立て寒がります。又汚い話ですが調理場に入るとトイレに行かなくなります。大も小も出なくなるしお腹も減りません。割烹着に誇りを持っているのです。料理人の制服の割烹着を身に付けた時は料理を作る事だけに専念できるのです。制服に誇りが持てれば生徒の校内暴力もなくなり、警察官が三面記事をにぎやかにするような事件も起こさないでしょう。国鉄職員も制服に誇りを持ったらお客の迷惑ストもできないし、赤字なんかにはならないでしょう。国会中継で野党の議員が税金の責任を追求していますが、自分の気に入った返事が返ってこない、いたずらに引き延ばして、税金の無駄使いをしているのに気が付かないのでしょうか。国会の仕組はよく判りませんが月給だとしたら欠席の議員の給与(歳費)はどうなっているのでしょうか。いねむりをしている時間も税金で支払われているのでしょうか。野



党が政権を取れないのは自分達の行動、言動に国民の支持を得られない事に気が付かないのでしょうか。質問の時「こんな馬鹿な予算の立て方があるのか」と言い、大臣「そんな馬鹿な使い方はしません」と返事をすると、野党の議員はそんな馬鹿とは何だ馬鹿という言葉で訂正しろと要求します。自分達が先に言った事を忘れ、相手の言った事だけを問題にする矛盾を野党の議員は平気で口にしています。質問の時の自分達の口の聞き方の悪いのを棚に上げ、大臣に丁寧な言葉使いを求めて国民の支持を得られると思っているのでしょうか。また大臣も質問された時、訂正を求めてもよいと思います。相手の身になって考えるならばいじめも無くなり世界も平和になるでしょう。国会開催の一日の経費、1億とも2億とも言われていますが、国会議員とも先生とも言われ、国民の皆に尊敬されているのです。財産公開で判るように大臣も議員も他に収入の道があるのでそれらに答えて全大臣、国会議員が1年間特権も歳費も返上すれば国民

も黙っていないでしょう。税金が高いなんて文句も言わなくなるでしょう。特に野党の議員先生、一度考えられてはいかがですか。生まれたばかりのライオンが生意気な事をいろいろ言いましたが、私は今迄自分で出来る御恩返しは私が教えられた事を教え、私がお世話になった事をお話し、自分の出来る範囲で若い人達の将来の為に力を貸す事が奉仕につながるのだと思い実行して参りました。ひかりの子学園の後援、養護学校卒業生、非行少年の更生、調理師教育、後に世界中の在外日本公館、在外日本レストランへの就職にと指導した若者も30人を下りません。それが私に出来る奉仕と思い活動して参りました。これから立派なライオンになればもっともっと大きな奉仕が出来るようになるものと、精進したいと思います。個人の奉仕より、大きな組織での奉仕の方がより役に立つ奉仕が出来るものとがんばりますのでよろしく御指導、御鞭撻下さいますよう、お願い申し上げます。

## 体 罰

### 6 R 1 Z 館山南 LC

### L 石 割 隆 市

昨今、学校内のいじめや体罰が大きな社会問題になった。年末NHKのテレビで「大草原の小さな家」をみるとアメリカ人の男性教師が悪いことをした少年に罰として腰のあたりを棒か杖で苛酷なまで打つ場面をみた。ふと私は昭和19年当時、佛印サイゴンの日本人小学校で教員をしていた頃を思い出した。私の級に現地生れの邦人の男の子がフランス人の学校から転入学してきた。彼の話によるとフランスの学校では宿題など忘れてしまうと机の上に両手をのせられその手の甲や指を竹の鞭で容赦なく打たれたそうである。日本の学校ではこれが無く、とても助かるといったことがある。

西欧では今でもキリスト教の宗教的基盤の上に幼童に対して、していいこと、悪いこと、善悪のけじめが家庭や学校で厳格に仕込まれているそうである。さて今年もたくさん年賀状を教え子たちから貰ったが、中に又も私の来遊を強く要望している賀状が1枚あった。その賀状

の主と私との出会を記してみよう。

昭和12年、私は越後の師範を出て農村の小学校に赴任して3年生を受持った。その時の教え子である。私は黒の詰襟の服を着て教壇に立った。当時、ことに農村の学校の女の先生は主に和服を着、紺か黒の袴を穿いていた。たまに洋服を着た女の先生はモダンだとかハイカラさんだとかいわれて村人の口の端にのぼったものである。或る日の午後、職員室にいと若い女の先生が室に飛び込んで息をはずませながら私に言うのである。

「先生あなたの級のT君が私が階段を登ってゆくと下からきて私の袴を捲くったんです。どうかこっぴどくとちめてやって下さい」新米教師の私は困惑と子供の処理に頭を悩ました。放課後の運動場で遊んでいた彼を捕まえて教室に連れ込んだ。さてどうしよう。相手は10才の3年生、打っても殴っても仕方あるまい。と、ふと名案が浮んだ。彼はまだ掛算九々を完全に覚えていなかった。





幸い目の前の黒板の横に九々の一覧表が貼ってあった。Tよ、お前は今日大変悪いことしたんだ。これから罰として、この九々を全部覚えて仕舞えでないと今日は絶対に家に帰えさんからな、その代り先生も学校にいるからな」と恐い顔して彼に言い1人教室に残して職員室に戻った。さてもう夕方になったので許してやろうと思って廊下に出ると向うから彼が走ってきて、「できました」といった。言わせてみると間違い無く全部覚えていた。

拳骨の代りに頭を撫でてやったものである。何十年も音信の無かった彼は越後から中京に出て孤軍奮闘、今では数十人の人を使う建設会社の社長にまで成功したのである。数年前度々の要請によって一度彼の家を訪ねてみたが、彼は立派な車を運転して方々案内してくれるなど大変な歓待をしてくれた。彼と私の師弟関係はわずか一年半位であったが一生忘れないでいてくれることは有難いことである。(元東京都葛飾区立保田養護学校長)

## 近代事務概論

一般に事務という職業は何をすることかよく考えると漠然として定義があるのだろうか……そこで考えて見ました。企業、会社等に必ずある仕事、それぞれ内容も違っていること、誰でもやれそうであっても仕事の範囲によって案外人選が難しいこと、なぜなのだろう。

商業は古くから土農工商といわれ社会的に最低の地位にあったが実際は生活の次にくる社会経済の最も大事な部門でありその仕事の中で事務が重要部分であることが判ってきたことです。事務とは『ヨミ、カキ、ソロバン』が代表的な言葉、概念であります。これは単なる外見、現象であり本質は情報を収集し提供する経営にかかせない仕事であることが近年確認されてきたのです。第二次大戦中アメリカの牧師さんがそれまで伝票制であった事務制度を、ファイリングシステムと称しカードおよび帳簿を保管管理し書庫に整理することを考えたのが事務理論の始まりで日本には昭和36年頃に導入されてきましたが、歴史的には未だ25年ですが、これによっていろいろな事務器具が生れ現在のような事務室が見られるようになりました。肝心のファイリングシステムは中途切れになりました。何故かといいますとファイリングとは綴ると云う事であり日本では古くから大福帳制があり研究と実施の段階で結果は日本式と変りがないという事になったからです。しかし事務器具と事務内容や事務理論については大いに発展し事務職業の価値は多機専門化しながら高く評価されてきたのです。皆様の企業、会社で

### 6R1Z館山中央LC

#### L 吉野 茂

も事務員を雇用されていると思いますが、大体一年経過すれば組織、商品経営内容まで総て判ってきます(都合の悪い事も)いわゆる事務は情報の収集とその提供者で単に『ヨミカキ、ソロバン』が出来るという事でないとお判りになったと思います。これは家族がなくても同じ事、一番企業に精通し、長よりも知識が多くなることも当然となりますから、そこで大事なことは事務員の資質という事になり将来を見越した忠実・誠実さを必要とする人選となる訳です。又事務に最も要求される事は(性格論は別として)迅速、正確です。世に澤山教訓がありますが事務に関しては「早く、正しく」しかありません。事務には必ず期限があり一瞬にして好機を失うこともある。又正確さがないと早くても情報にはならない、従って「早く・正しく」は事務の鉄則と考えられます。次に仕事は決定判断者ではない事を知ること、正しくいえば「事務とは現象と機能があり機能とは情報を収集し早く正しく決裁者に提供する」ことでありこれによって決裁者である長が判断し決定する事に間違いがないよう努めることにある。例えば今、現金残高、商品残量を正しく長に提供してあれば長はこれによって正しい判断で経営に当れる道理であり情報が間違っていればどのような結果になるかは既にお判りでありましょう。又作意的行為は別として過りの90%は好意的な仕事の馴れであることに留意し分限の範囲を越え、助言を越え自己の判断を出すことのないような自戒と長の指導性も必要であり、



分を守ることが実務上難しい点であるとも思われます。このように事務とは現象から機能の時代、それを専門化して上手に収集し多角に利用する時代となりコンピューター（機械化）時代となり更に機械を動かす側に回りつつあり、この意味で情報化時代とは、スパイ活動でなく情報の収集時代であることをいっている訳です。以上事

務の概念・機能も変わりつゝ、ありますが大凡の職場には重要な仕事である事がお判りと思います。

各ライオンズも例外でなく事務局があり、事務員をおきますがこの際是非理論を見直して今後の経営に新しい認識を加えて頂き相互に理解し合いよりよい運営を祈念致します。概論の上浅学にて不明不備の点はお許し下さい。

## 『我がライオン歴18年とともに』 — 保育所の社会福祉事業活動を反省 —

4 R 2 Z 総武中央 LC

L 椎名 英夫

社会福祉予算が総なめにカットされた。昭和61年度の国家予算である。昨年12月末、社会福祉予算獲得の陳情をするため東京に集まった。残念ながら、国5割以上の補助金はカットするという行改の考え方を、どうにもすることが出来なかった。

我々福祉に働く者は国の補助金の上に安心していただけであった。老人施設関係では、今の24時間体制から昼間のデイケアと言われる「通園施設（中間施設）」に、とって代わられるのではないかとまで言われ、『福祉の黒船来襲』と大騒ぎであった。保育所の措置費と言われる補助金に価するものも含め、福祉予算はテンヤワナンであった。今頃、危機感を言っているようでは甘過ぎると言う批判が目に見えるようで、補助金の一括削減に対する批判もままならなかった。社会福祉見直しの声に、予算獲得の声はかき消されてしまった。

ここまで来てしまったのは、行政改革もさることながら、国民を説得するだけの社会福祉をしていなかったの

ではないかとも悔いが残る。我々福祉に働いている者が、果たして充分にその力を発揮して社会に役立っていただろうか。社会福祉で生活することに夢中になって忘れていたものがありはしないか。社会福祉に貢献していたと言えるだろうか、反省点は沢山湧き出て来る。

ライオンズクラブの活動は、100%クラブメンバーの負担や関係者の協力で運営されているが、奉仕活動・社会福祉活動等の素晴らしさに誇りを感じている。生きた奉仕活動である、献血・献腎・献眼・青少年健全育成・交通安全対策・老人対策事業等、社会福祉に関わる活動は数えきれない。ライオンズクラブの活動に参加する度、生活の糧である我が社会福祉事業はこれで良いのかと反省させられる。

ライオンズ歴は自慢の18年、仕事は保育園長として19年の経験がある。どちらも1~2年で20年の成人式。深く心に刻み、保育所で出来る社会福祉を求めて、『ウイ、サーブ』と胸が張れるよう努力して行きたい。

## 平素に在り

「花の雲、鐘は上野か浅草か、桜の下で鐘を聞き乍ら、1日を楽しくお茶を味ってみたいと思います。袴を脱い

2 R 1 Z 船橋 LC

L 小西 宗仁

で無礼講で東叡山のお花見も何か江戸時代を偲ぶ粋なものです。」もうすっかり古びたアルバムの中に、1枚の



お茶会の槩を見つけた時、美しい満開の桜の下で、多勢の茶人を迎え付けた、あの上野、六窓庵の大茶会が鮮やかに蘇ってきた。

茶人の感覚は鋭敏とされている。草木が「いや生い茂る。」という弥生（3月）ともなれば、嵐雪の「梅1輪、1りんづ、の暖かさ。」や芭蕉の「春なれや名もなき山のうす霞。」という感じが身に迫ってくる。やがて啓蟄も過ぎれば、梅から桜へと取合わせも移り、春を措む心から、逝く春の名残りとなる。

故に人は春を待ち、春を讃え、春に酔う。然し春の盛りは美しくも短い。この時節に人は一期一会、会者定離の厳しさを痛感する。

3月中旬ともなると醍醐を偲ぶ花見と酒落れて、愛蔵の茶籠に、自作の茶杓や気に入りの茶入れや茶碗を詰めて、桜を求めて回遊したわが父も鬼籍に入って既に久しい。桜をこよなく愛した父は、吉野、鞍馬（雲珠桜）、奈良（楊貴妃桜）、京都（駒止桜）、上野（秋色桜）で、多くの茶事を催した。その1つに女性的といわれた繊細で優美で、宮廷や公家たちの間で歓迎された金森宗和が建立したという東京国立博物館の名席、六窓庵（重要文化財）での大茶会を忘れることが出来ない。満開の桜を庭で存分に満喫し花に酔いしれた客人に、改めて本席の床の花は不粋とばかりに、竹一重切りの花入に、ただ、水を差しただけで花を供えなかった慚新な父の趣向は、来客者を驚かせた。勿論、この時、水屋に客の迎え付けのため春の茶花が水桶に準備されていたことは言うまでもない。

因みに、干利休の開いた茶会に、朝顔の茶会というのがある。秀吉が利休の邸の庭に咲く朝顔を見たいと云い、日を定めて訪れると庭一面にあったはずの朝顔は蔓だけとなり、花は一つも残っていなかった。秀吉がすっかり気落ちして茶室に入ると、そこには一輪だけ、朝顔の花が活けてあった。秀吉を迎え付ける利休の趣向は一輪だけの美に集中したのである。

桜の茶会も、客が去り、寂莫の後見でわが父は、弟子達を集めて「桜の美しさは、平素に在り」と説いた。この「在平素」という言葉は、川合玉堂先生の遺した言葉であるが、4月の初旬に咲いて、僅かな期日で散る桜は、散るとすぐに、来年のこの時期に再び花を咲かせるために、準備にとりかかる。この桜の習性を、的確に表現し



た名言であろう。

つまり普段から、努力し、稽古を積み重ねておかないと、いざと云う時、ジタバタしてお茶の点前は無論のこと、一番大切な、お客様をお招きした迎え付けが出来ないことを論じている。私などは期日の迫ることを気にしても、一つ一つの積み重ねを怠り、当日になって慌てたり、まごつくことが多い。

昨今、各クラブで周年記念行事が盛んに行われている。わが船橋ライオンズクラブも、来る4月29日の25周年記念式典に、準備がすすめられている。たまたま招かれて式典や宴席に臨んで感ずることは、主催するクラブの会長はじめ実行委員は、与えられたそれぞれの任務に全力を傾注し、その奮闘ぶりには心から畏敬の念を禁じ得ない。しかし、客への迎え付けに対して、なにか物足らなさを感じるの、私だけだろうか。会場にセットされたいくつかのテーブルに、主催クラブのメンバーと思われるライオンが、必ず一人づつ、同席している。このライオンの任務は、主人としてお客を迎え付ける役柄であることは衆目の一致するところである。然し、折角客と同席しているにも拘らず、主人としての歓迎の挨拶はおろか、気配りすら感じられない。はこばれた食事を黙々と食べているに過ぎない。客側のライオンの機転で、多少の会話が交わされるものの、創意溢る演出も、素晴らしいアクト披露も、ゲストの感動的な名スピーチも、すべて色褪せて見える……。

今、国際性豊かな感覚が希求されているライオンズクラブにあって、いかなる悪条件下や、厳しい場面で設定されようとも、ゲストをお迎えする際には、礼節を第一義として、まごころを以って迎え付けに徹しなければならぬと思う。暖かくお客様をお迎えする心は、日常の



例会やアクト、研修会等を通じて、育んでゆきたいものである。

楽しい例会、クラブの充実と同時に、会員はすべてグッドスタンディングに、と提唱された333-C地区、橋口一夫ガバナーの方針に呼応する意味からも。

古ぼけた茶会の葉から、あの美しい満開の桜の下で、父が説いた「在平素（平素に在り）。」の言葉の重みを、今しみじみと回顧している。 仁恕

春霞たな引く山の桜花、はやく見ましを  
散りすぎにけり (人丸)

## 穴澤 光Lを偲ぶ

1985年（昭和60年）は、干潟ライオンズクラブにとって記念すべき歴史の年となると思われます。

クラブ結成10周年の記念式典が盛大に行なわれ、クラブの実績が高く評価されたからであります。

また一方、私達は悲く、そして淋しい想いに閉ざされています。それはわれわれの偉大な指導者、リーダーであった穴澤光ライオンが、物故されたことでもあります。

穴澤ライオンは、チャーターメンバーとして当初よりわがクラブの結成に努力され、初代会長 高木融Lに次いで二代目の会長に就任。創立期の干潟ライオンズクラブの基礎づくりに努力、貢献された方でありました。

いまその業績をしのんでみますと、二代会長に就任するや、ライオンズクラブの理論の注入に活動されたことでした。初代幹事であった私は、結成式・認証状の伝達式と、二つの式典行事への取り組みで振りまわされ、クラブの綱領・組織・活動内容等に十分な理論面からのメスを入れえずに、外面的な組織運営にのみ忙殺されて、1年が終り、2代目の役員に任務を引継ぎました。

穴澤ライオンは、医師として学究肌の性格も多分にあったためか、会議のなかで、綱領がどうだから、規則がこうなっている、目的はこうだと言って問題によっては決してゆずらず、時には煙たい、固すぎる会長の側面もあったようですが、実はこれが山田町ライオンズクラブを誕生させる大きな原動力であったのです。

3代会長 石毛通雄Lのとき、北総DDGから山田町ライオンズクラブを結成するよう要請され、それを

## 4R2Z干潟LC

### L 杉 崎 久

受けた干潟ライオンズクラブでは、特別委員会を結成、EXT委員長に穴澤光L、オルグナイザーに伊藤万力Lと私が指名を受け、3名で度々山田町に出かけました。特に印象に残っているのは、山田町の公民館でライオンズに関心を持つ方々の前で、日頃学習して貯わえたライオンズの理論を原点から説明し、その講話の説得は効果が絶大で、ついに山田町LC結成の端緒となったことはいまでも昨日のように思い起されます。

山田町ライオンズクラブ生みの親は、穴澤Lだと私は強く感じています。さらに穴澤Lの個人アクトとして、結婚問題に特別関心を寄せられたために多額のご寄附をなされました。干潟LCの特色として結婚問題特別委員会がありますが、これもご努力とご指導が生んだ活動の遺産であります。

このように、干潟LCの草創期に偉大な指導力を発揮された穴澤Lはもうクラブに姿をあらわしてくれません。

非常に私達はさみしい思いです。10周年の式典にご出席下さって、ご自分が育てられたクラブが、ここまで成長したかと、きっと涙を流して喜んで下さるのではなからうかと想うと、先生の御他界は真に残念です。この後はクラブに残るわれわれがご意志を引継ぎ、さらにライオンズクラブの奉仕への精進を計りたいと考えています。

穴澤光Lの安らかなご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(干潟LC、特集会報、故穴澤光Lの御霊に捧ぐより)





## 健全な身体に健全な奉仕は宿る

LCのアクティビティでメンバーの方々の御努力を高く評価するものです。尚、中でも身体の一部である輸血、献眼、献腎に努力され、更にあの世へ旅立たれる方が残して下さった御遺志と御家族の御厚情に心から敬意を捧げます。私はアクティビティのルーツとして奉仕する為に「自身が健全な心身を保っていること」と考えますが如何でしょうか。小生館山LCの会長だった昭和52年に15周年を迎え、「メンバーの健康管理」を実施しました。身長、体重から肥満度をみますが、太り過ぎは血圧、心臓、糖尿病に悪影響を及ぼします。血圧測定は心臓血管病、検尿は糖尿病、腎臓、肝臓、膵臓等の検査として有効です。血液検査では総コレステロール、HDL、 $\gamma$ GPT、Ht、Hb抗原、GOT、GPT等が判定出来ますし、眼圧、肺活量等、種々検査をしました。以前に糖尿病を追放しようと運動が拡がりましたが、我が国に多いのは心疾患、脳卒中、癌等です。糖尿病も大事ですが我々の患い易い疾患を重点的にしらべることにより、健康で奉仕をしたいと考えます。糖尿病を含めて上記の

### 10周年を迎えて

わがクラブは、誕生10周年を迎えることになりました。発足当時、沼南町の人口は2万2千余の農村地帯で、メンバーの同意を得るのが大変でしたが、20名の賛同で結成式をあげました。

奉仕団体として少人数ながら、産声をあげたのです。

当初は右も左もわからず、唯々親クラブの鎌ヶ谷ライ

### 6R1Z館山北LC

#### L 伊賀多朗

健康管理は如何でしょうか。各クラブに医師がおられるでしょうかから御相談下さって実施頂けませんか。それ程手数もかからないと思います。

館山LCでは医師会と市でこれを実施し、胃集検も併せ行っており、総合検診→人間ドックの型をとっています。健全な身体で勢一ぱいアクティビティをしたいと思う私達は連続8年行っており、幸にも不幸な転機を迎えた方は1人もありません。この事業を市内の他クラブにもひろめ、更に地域事業へと進めたら大きなアクティビティになると思うのですが。

尚一言、余計な事かも知れませんが糖尿病に関して例会の食費を減らしてオニギリやカレー位にして、浮いた分を全LCで纏めればどの位の額になりますか、パンフレティッシュにもインドにもアフリカにも素晴らしいプレゼントをあげられるのではないのでしょうか。一食ではありますが食事のカロリー制限をすれば糖尿病の肥り過ぎを少しでも押えられるかも知れませんね。

### 2R1Z沼南LC

#### L 坂巻豊国

オンズクラブの御教導のもと、無我夢中の日々を過してきました。その後、町の開発と共に人口は増加しましたが、メンバーの増強はならず、幾多の困難を乗り越え、常に一致協力して、奉仕事業を成功させてきました。

献血事業は現在までに47万CCに達し、当クラブの継続事業として定着し、町の人達に献血の尊さを認識さ



せることができました。

また青少年健全育成ではボーイスカウトを結成し、規律ある人間形成を目ざして指導者達もその重要性を理解し、子供達を指導しております。その成果の一つとしては、現在大きな社会問題となっている「いじめ」が当町では、ほとんど問題にされていません。

今の子供達には上級生が下級生を集団の遊びの中で身体で教えてゆく、という習性が失われており、子供社会での絆が絶たれているために、精神的安定を失い「いじめ」が横行していると思われまます。

幸い私共沼南LCのメンバーは早期にそれらの問題を把

握し、奉仕事業として取り組んできました。すなわち、これをスポーツに求め、少年野球、少年サッカー大会を継続し、健全育成に寄与してきたところでは。

現在、町の人口は3万7千余に増加しましたが、メンバーは減少し、16名で活動しています。地域の奉仕団体として、ますます必要をせまられている現在、弱少であっても一層その存在が「大」であるように努力してゆくつもりです。これからもブラザークラブの皆様のご指導のもと、奉仕に邁進して行く決意です。それがライオンズクラブの名声を高めていく道だと信じます。

## クラブライフ考

### 2R2Z習志野LC

#### L 大谷孝雄

—：私は生れつき目が不自由でしたが、10年程前から益々見えなくなってきた、独りで外を歩くのに、とても困るようになりました。

盲導犬協会に入所して、4週間の訓練生活を終え、盲導犬と生活する様になったのは1976年12月のことでした。盲導犬のフロックスがきてからは、何処へ行くのも安心して出かけられる様になりました。フロックスと歩くのは、それは楽しくて、私が生れて始めて味わうすばらしいことなのです。盲導犬と歩くときは必ず「わたくしたち」と言います。盲導犬は、私達目の見えない人間の体の一部であり、心でもあるのです。

犬をつかうのは、やさしいようでも、そうたやすいものではありません。心から犬に愛情をもつことのできる人だけが盲導犬をつかうことができるのです。

犬と人との間に信頼のきずなが結ばれると、不思議に気持がかよい合うようになります。盲導犬と外出しているとき、今日は早く帰ってラジオを聞きたいなあと考えると、犬にはその気持ちがわかるのでしょうか、どんどんいそいで案内してくれることもある程です。

盲導犬の影響は精神的な面でも見のがせません。盲導犬と生活するようになってからは人手をかりるのに変に

遠慮したりする事がなくなりました。明るく、積極的、行動的になり、孤独感からも解放され、疲労度の減少にもつながりました。このように盲導犬は私の友達として、心の支えとなると同時に、第二の目として私を守ってくれています。こうして人と犬が愛し合い、信じ合って暮してゆける生活は、なんとすばらしいことなんだろうと思います。人間どうしも、この様な美しい愛情をもち合って生きてゆければ、どんなにすばらしいことでしょうか：—

これは或る目の見えない児童文学者の作品の一部を引用したのですが、日頃クラブライフの根幹を自分の問題として考えようとする時に、その一面を示唆して、大変参考になるように思われます。煩雑な日常生活を送りながら、ともすれば回避しそうな心の糧をクラブライフに求めて、気持と生活をどう充実させてゆくか、この問題意識の追求こそ、アクティビティーの底流を支える私の心の精進の課題のような気がします。



# USA.WAIKIKI LC

## 友好提携ミーティング参加記

3R3Z千葉京葉LC

L 村田 増 雄

会長方針による、国際的視野にたつて、クラブの活性化を計り、運営のマナー化を打破したクラブのイメージを作ろうと、これを外国クラブとの交流に求め、昨年9月単身訪米、WAIKIKI LCの友人であるMr. KERWIEと打合せを続け、会長RON MIYASHIRO氏と1986年2月21日、ついに友好提携を実現した。

わが千葉京葉LCから、出席希望者16名をもって親善使節団を編成。2月19日、HAWAIIへ出発、同日PM7:30 HONOLULU 空港に到着、WAIKIKI LCのメンバーが、会長RON夫妻を始めとして、ウクレレバンドの演奏、レイと握手の歓迎。RON会長、KERWIE Lと久しぶりの対面、わがメンバーも、それぞれ握手攻め。マイクロバスで市内観光をしながらホテルへ。

翌日は、親善ゴルフ。同行の婦人達は、ホノルル観光。AM9:00ホテルロビーに集合、NAIUA I Lの迎えの車で、OLOMANAゴルフ場へ。AM11:00、4組に分かれてスタート。和気藹々とPM3:00の懇親会まで昼食ぬきで1ラウンド。ハングリー、ハングリーの連発。



▲記念交換のタテ



▲ミーティング風景 外国ビジター

おむすびが出て、和洋折衷。アメリカ人特有の明朗さで、笑いの渦が沸く。本日の企画とお世話をしてくださった副会長のSAM J. Lから成績の発表。中村L、長谷川Lなどすっかり気にいられ、トモダチトモダチと大もて、初対面なのに10年の友のようにうちとける。これこそライオンズのメリットであろうと、楽しい1日が過ごせた。翌日のミーティングを楽しみにホテルへ。

3日目、いよいよミーティング当日、正午会場であるレイズ・シーフードレストランに集合、すでにWAIKIKI LCのメンバーが全員出席しており、我々を迎えてくれる。ビジターであるカナダや米本土のLCメンバーも出席していたが、皆夫人同伴である事、やはりアメリカだと目をみはる。会員よりビジターの方が多いいには驚いた。我々は今日の主賓ということで、上席に着かされ、小生はメインテーブル中央でロン会長夫妻とDDGの間である。まさに恐縮のいたり。ロン会長（ピアニスト）のピアノ演奏で「君が代」を斉唱、続いて米国国歌を全員で斉唱。いつもながら外国で聞く君が代にはジーンとくる。

我々の会合では、会長の挨拶から始まり、DDG、ZC等々と挨拶が長々と続くものだが、こちらではその



様な事はない。すぐTTが大きなボール（器）を持って登場、「これから自己紹介をします」と宣言、1人1人の後に立つ。立たれた人はドネーションをボールに入れユーモアたっぷりに自己紹介する。特に夫人の番になると一段と歓声がる。DDGもZCも会長も皆同じように。

食事タイムに入るとそれぞれ楽しい話に花が咲く。TTが非常に洗練された話の持主なので尋ねると、現役の映画タレントでハワイ出身との事、さすがとうなづいた。高橋Lが「私はTTです」と自己紹介をすると大拍手、TTはどこでも人気者である。

小倉Lが「ネスの連絡員です」というと、あちらのネスが不思議そうな顔をする。ネスはわかるが、連絡員が理解できない様子、アドバイザー、と訳したら、あちらのネスから握手攻めで大モテ、全く楽しい例会である。食事が終り、KERWIE Lの進行で、RON会長の歓迎の挨拶があり、答礼として小生お礼をのべる。次で我々との友好提携セレモニーに入る。

わがメンバー全員正面に正列、其の前に、NAIUAILがカメハメハ大王（ハワイの王様）の黄金の冠とマントを着用して立ち、大きなホーの木を繰り抜いたボールを持ってハワイ島の古式にのっとり、兄弟の固めの儀式をおこなった。原語で誓詞を称え、KERWIE Lから各Lに認定書が渡され、「本日只今より、我々はファミリーとして、未来永却この契りは消える事がない」との言葉があり、セレモニーは終る。儀式に使用したボールを記念に私が頂戴した。

われわれ会員は、あちらの御夫人方から手造りのレイを掛けて頂き、記念品を頂戴した。我々もRON会長、お世話になったKERWIE Lに日本人形を送り、またワイキキLCの各Lにプレゼントを贈呈、提携の証しをして、RON会長へ記念の楯を贈り式を終った。1人のLが歌い始める……すばらしい美声!!これは米国の有名な歌手とのこと、またRON会長が日本の歌をピアノで演奏してくださる楽しい最高の1日を過ぎた。

(注) 昔ハワイでは義兄弟の契りを結ぶ儀式にホーの木をくり抜いた器に、タロイモをすったものを入れこれを共に食し、永く契をたてた由。

4日目は、カウアイ島へ観光。PM7:30からわがク



▲サヨナラパーティー RON会長夫妻と共に

ラブ主催でお礼のサヨナラパーティーを催す。当初先方クラブより5名参加の申込があったが、ワイフを同伴してもよいかとの問合せあり、喜んでお迎えすると回答したところ、希望者がサットウ、米本土からのLも夫妻で参加され、大パーティーとなった。皆旧来の友達の様それぞれ肩を組み日本流に大声で歌い、さすがインターナショナルライオンズだと感激したものだ。

いよいよ日本へ帰る日、WAIKIKI LCの人々と別れをおしみつつ機上へ。最後までKERWIE夫妻の見送りを受け感謝する。

来年はMr. KERWIE夫妻とANNEMARIE夫人（西ドイツ貴族）、ネス会員が来日を約され、「かならずMr. ムラタへ連絡します」と約束する。RON会長夫妻は2年後来日を約され、再会を楽しみにお別れした。

ハワイ諸島におけるライオンズクラブの状況

ハワイ50地区、クラブ数68、ネスクラブ数7。オアフ島のLC48。ある島では成人男子全員が会員という所もあるとのこと。最も古いのはホノルルLCで創立は1926年である。





1985～1986年度

## 第3回キャビネット会議

1986.2.9 於 ペリエホール (千葉駅ビル)

### ガバナー提出議案

1. 333-C地区年次大会議事規則（一部改正）および第32回年次大会議事運営構成表，決議委員会分科会（フォーラム）担当役員の承認の件

（決議）

可 決

2. 次年度へのキャビネット運営の円滑な引継ぎを図るためキャビネット幹事豊福和磨を委員長とし，次期キャビネット幹事・会計の予定者を委員とする本年度キャビネット運営協議委員会を設置いたしたい。

（決議）

可 決

3. 333-C地区キャビネット事務局の文書取扱規定を別冊の通り定めたい。

（決議）

次の第4回キャビネット会議まで審議持越しとする。



## 地区行事予定表

1986年2月

月	日	曜	事 項	備 考
3	2	日	旭LC20周年	旭市サンモール文化会館
	4	火	内局会議	
	11	火	第3回ガバナー協議会	於 東京
	16	日	富津LC20周年	富津市富津公民館
	18	火	内局会議	
	23	日	成東LC5周年	
	25	火	内局会議	
	30	日	柏中央LC10周年	
4	6	日	第4回キャビネット会議	於 千葉ペリエホール13:30～
	8	火	内局会議	
	13	日	佐原LC20周年	
	13	日	市原南LC20周年	
	15	火	内局会議	
	20	日	東金LC20周年	
	22	火	内局会議	
	27	日	千葉エコーLC20周年	ホテルニューツカモト14:00～
	29	火 <sup>祭</sup>	船橋LC25周年	ららぽーとホテルサンガーデン
5	4	日	君津中央LC15周年	
	6	火	内局会議	
	11	日	333-C地区年次大会	
	13	火	内局会議	
	18	日	333-A地区年次大会	於 高崎市
	20	火	内局会議	
	25	日	333-B地区年次大会	於 宇都宮市
6	8	日	333複合地区年次大会	
	15	日	第5回キャビネット会議	



# アクティビティーズ



柏中央ライオンズクラブが  
発足十周年を記念して開催し  
た「小中学生書きぞめ大会」  
の優秀作品が、柏東口駅前の  
三菱銀行ロビーに展示され話  
題を呼んでいる。期間はきよ  
う二十五日まで。

今月六日、市民体育館を会  
場として四回にわけて行われ  
た書きぞめ大会は、第一回にも  
かわからず市内の児童・生徒  
約千八百人が参加した。

主催者のL・C会員は、事  
前準備や経費約百六十万円の  
捻出はもとより、当日も七十  
五人のメンバー総出で広い会  
場に不燃性のフロアマットを

敷いたり、受付けや場内整理  
を行うなど大活躍。参加した  
富勢小六年の東山省剛君は  
「緊張したが楽しい思い出に  
なりました。」

【市長賞】柏三小五年・金  
井政史、増尾西小三年・茶谷  
恭代、松葉中一年・松井嘉子  
【教育長賞】増尾西小六年  
・小林容子、田中小六年・綿  
田由希、光ヶ丘小二年・さか  
もとのみ、富勢小一年・まき  
こ、土中二年・小林孝子、富  
勢中一年・石井敦子

【特別参加賞】JACKI  
E・W・A・R・E（ニューヨーク・ラ  
ンド、L・C交換学生）

## マンモス書きぞめ大会

### 柏市小中学生書きぞめ大会

1R 3Z 柏中央LC

昭和61年の年頭、1月6日 AM. 10:00~PM 2:00  
10周年記念アクトの一環として柏市小中学生書き初め大会が柏  
市教育委員会後援のもとに市民体育館において盛大に開催され  
ました。浅野委員長をはじめとした教育市民委員会の周到に練  
りあげたプランにより、教育委員会のご協力もあって昨年末に  
小中学校に応募を呼び掛けたところ、何と1792名の応募があり  
ました。市民体育館の収容能力の関係で4班に分け、約400名  
づつの1時間交替で実施しました。当クラブから無料で1名5



枚宛の書初用紙を配り、よく書けた1枚を提出する方法でおこ  
なないました。開始に先立ち、体育館の床用不燃性ビニロン・シー  
ト（市価90万円）を石江会長より市長へ贈呈いたしました。体  
育館の床を一ぱいにうずめた子供達が懸命に筆を運ぶ姿は正  
に壮観でした。受付、会場整理、書き方指導、作品回収……メ  
ンバーは目のまわる急がしさで、お屠蘇気分も吹き飛んでしま  
いましたが充実した一日でした。参加校は市内46校中44校で、  
申込数は中学生126名、小学生1666名でした。

### アクティビティーズ

1R 2Z 松戸LC

韓国、仁川松鶴LCとの姉妹提携を記念して日韓交流児童絵画  
展を開催した。（6.1.2.13~14の2日間）





# アクティビティーズ



船橋市小中学生、女子駅伝競走大会を共催  
2R 1Z 船橋中央LC



船橋市運動公園で2月11日の建国記念日に行われた。青少年育成のために、継続アクトとして、船橋市陸上競技協会との共催事業で小・中学校の女子103チーム、1148人の選手が出場し、小雪のちらつく零度近い寒さの中を力走り、一名の落後者もなく、盛会の内に終了した。北風に、大人がふるえながらみている中で、トランクス姿の女子選手達がむき出しのともや腕を紅潮させながら、夢中になって、友を応援する姿は、実に美しく、現代の若者の健康を象徴して、明るさと、まぶしさを感じた。



## 2R 2Z 習志野中央LC

台湾、竹南LC（習志野LC友好クラブ）へ習志野LCと同行  
（11月21日～24日）



## 献 血. その他

1986. 1. 26 (日) 第一回献血（イトーヨーカ堂前）  
午前の部、午後の部に分かれ、25名が参加しました。ボールペン、テレホンカード等を用意し、最初は恥ずかしさから元気のなかった呼び込み係も、慣れるにつれ大声を張り上げるようになり、120名のうち113名に献血していただきました。又4月に第2回を予定しています。







# アクティビティーズ

## 金銭ACT

- 1. 出初式助成金 5,000円
- 2. 商工会協力金 22,000円
- 3. アイバンク協会 200,000円
- 4. 献血 献血者謝礼 54,000円  
     〃 費用 20,580円  
     看板2基 87,600円  
 (計) 4件 389,180円

## 労力ACT

- 1. 献血  
 16名×2.5時=40時間  
 (AM9:30分~12:00)  
 11名×3.5時=38.5時  
 (計) 1件 78.5時間  
 (113名×200CC=22600CC)

## 歳末たすけあい運動の一環としての

### 老人ホーム慰問

### 3R 3Z 市原LC

日時:昭和60年12月26日(木)  
 PM0.30~(12月第2例会振替)

出席人員:27名

訪問先:千葉市大木戸町 特別養護老人ホーム 千寿苑方 法:  
 地元ボランティアの素人演芸大会(日舞他)

同上 歌謡大会

ライオンズメンバー有志のカラオケ大会

同上 サンタクロースより全員にプレゼント

日本人はこの40年間、終戦直後のきわめて貧困な状態から再出発してとにかくまず物をつくらなければならないということで、しやにむに努力してきました。その結果生み出されたのが今日の経済大国、といわれる姿ですが、その過程では精神面を高めることが、とかくなおざりにされてきたように思います。それが人々の心の面の混乱という姿を生み出し、社会の各方面にさまざまな対立や相互不信、青少年の非行や犯罪の増加などをもたらしけているとも考えられます。そんなことからすれば日本はこれから単に物の面を豊かにするだけではなく、もっとお互いの心の面の向上に大きな力を注がねばならない。お互いがそれぞれに生きがいをもち、互いに助け助けられながら潤いのある共同生活を営めるようにして、心も豊か身も豊かな物心一如の繁栄の社会、精神大国をみ出しついかねばならないと思うのです。さもなければ日本人は人情も思いやりもうすい索漠とした民族になっていくでしょう。何か事が起こったら收拾のつかない状態に陥って國を亡ぼすことになりかねないでしょう。



## 車いすで描いた絵

習志野

三年前から習志野市実花公民館で油絵の勉強に励んでいる車いすの主婦吉田和子さん(52)同市実籾四丁目が四日、習志野ライオンズクラブ(渡辺博会長)に自作の絵「イチゴのある静物」を贈った。写真。月二回、自宅から実花公民館までの往復を同クラブの会員約十人がワゴン車で送り迎えした奉仕に對し、お礼の気持ちをかこめて描いた作品だ。吉田さんは、「車いすですぐ外に出る機会が少ないのですが、おかげで友人も増え、

今では油絵が生きがいとなりました」と東京を舞台とした展覧会への出展を目指し、張り切っている。

吉田さんは高校時代、高熱が原因で両足が不自由になり、悪化した三年前からは車いすの生活に。二人の子供に手がからなくなると、念願だった油絵に取り組みたいという吉田さんの願いを知った同クラブの会員の弁護士や商店主たちが、公民館への送迎を申し出た。こうして、吉田さんは五十八年七月、実花公民館が活動している主婦の油絵サークル「アトリエみはな」(渡辺喜美代表)に参加することができた。





# アクティビティーズ

## 雪の中の献血

2R 2Z 船橋北LC

2月8日午前6時50分、ベットを出て驚いた。屋根は真っ白で、なお雪が降り続けている。今日はわがクラブ結成以来2回目の献血の日なのだ——この困惑。昨夜の理事会で、明日は天候もよさそうだから、なんとか200名程度の採血を達成しようと互に励ましあって別れたのだが——。思えば昨春、スポンサークラブの船橋東LCとの合同献血アクトも大雨で延期したものだった——などと考えているうちに総務委員長から電話、午前9時までに決行中止かを血液センターへ連絡せねばなりませんとのこと、一瞬のためらいの後に私はゴーサインを出した。執念、執念。9時30分には十数名のクラブ員が献血会場に集合したが、異句同音に「ここまでくればやるっきやない」10時から献血開始。ハンドマイクで「商店街の皆様、御通行中の皆様、船橋北LC主催の愛の献血を実施中です。御協力をお願いします」連呼、また連呼。雪のせいで商店街の人通りは大分少く、これじゃ目標の60%がせいぜいかなと思っていたが、午後になって天候が回復したこともあり、成績は協力者185名、採血者178名のまずまずの結果であった。クラブ員皆で「成せば成るだよ」と喜びあった。一致団結して事に当れば必ず良い結果がえられるということ、一同身にしてみても感じたものでした。今後継続アクトとして献血奉仕をしてゆきたいと思っています。

(L林 武雄 記)

## チャリティ・パーティー

3R 3Z 千葉京葉LSC

61年1月26日私達のクラブは「心身障害者に暖かい愛の手を」をスローガンにホテルニューツカモトでチャリティーパーティーを開催致しました。私達のクラブは結成以来7年間、毎年養護学校の運動会やクリスマスへの参加、献血運動の御手伝い、また青少年の健全育成を願って、青少年合気道大会、柔道大会、弁論大会への参加応援など数々のアクトを続けて参りました。このチャリティーパーティーも今回で5回目になります。早速実行委員会を作り、ホテルとの交渉、出演者との話し合い、会員券の販売、賞品の準備等々、少い人数ながら一丸となって頑張りました。会員券の販売については、LCの方々の大変な御協力を頂きまして、本当に有難うございました。当日は千葉県知事を始め多数の御来賓の御出席を頂き、500名を越す盛会でした。先ず第一部として毎年お願いしております酒井廣アナウンサーの司会により会が始り、皆様方より御寄せ頂きました浄財を、県と市の福祉課等々5ヶ所へ援助資金として贈呈致しました。これは偏に皆様方のおかげと深く感謝しております。つづいて第2部に入り、マヒナスターズの演奏には、観客も甘いムードに酔い、ダンスを踊る方達も本当に楽しそうでした。つづいて抽せん会では酒井アナウンサーの見事な司会ぶりに会場は一段と湧き、歓声やら、溜息やら、笑いやらで和気あいあいの中に終り、その後ダンスタイム、マンボレッスン等々…。最後に全員で「また逢う日まで」を合唱し、会も終り無事にお客様を御送りした時は、会員一同本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。後日反省会をもち、来年はより一層意義のある会にしようとお話し合いました。この度の会に御協力頂きました

皆様方に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。  
(会長 LS 櫻木 縫子 記)

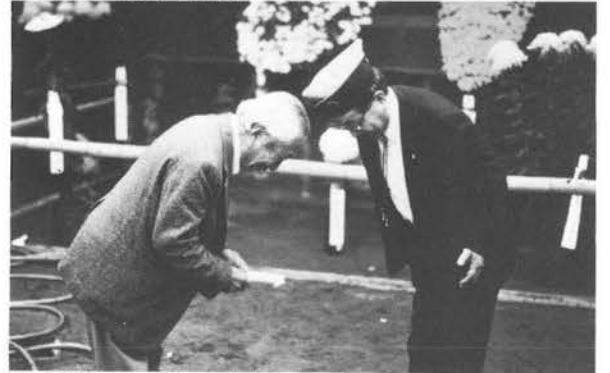


## アクトかずかず

4R 2Z 旭LC

### ① 旭市菊花大会助成 S. 60. 11. 3

市内真福寺境内で菊花大会が例年の如く行われ、金谷会長、幹事、会計の3名が出席、¥20,000を贈り 労をねぎらいました。(金銭アクト¥20,000)



### ② 献血 S. 60. 11. 6

20周年記念特別事業として働く婦人の家で実施。

参加者全員に記念タオル、ティッシュペーパー、ソフトドリンク等、感謝の気持ちをこめて贈りました。

採血168名、33600ml (金銭アクト¥142,000 労力アクト19名×7時間=133時間)





# アクティビティーズ

## ③ 秋のゴミO運動参加 S. 60. 11. 10



旭市をきれいにする運動推進協議会が行う秋のゴミO運動に参加、社会福祉委員会により、メンバーのトラック5台の参加をえて、AM8:00から、青年会議所、ボランティアの皆さんの合計35台、力を合わせて町内で集めた空カン、空ビンなど収集運搬を行いました。

(労力アクト17名×4時間=68時間)

④ 社会福祉法人 滝郷学園(海上町岩井 創立35年 園児80名)の園舎新築に、20周年記念事業の一環として ¥50,000を贈りました。

(金銭アクト¥50,000) S. 60. 11. 26

⑤ 冬期YE生受入れ S. 60. 12. 5~12. 21ミス、スザン・マクドウェル(オーストラリア)

受入れ家庭し門脇瑛太郎(金銭アクト¥124,310)

労力アクト539時間)

受入れ家庭へ贈る(¥100,000)



⑥ 20周年記念事業に老人クラブチャリティー・ゲートボール大会を主催しました。

旭市、海上町・合同老人クラブゲートボール大会を、社会福祉委員会担当で行ないました。

12. 6 旭市大会(旭市宮球場)参加35チーム。

12. 9 海上町大会(海上町々宮球場)参加46チーム。

12. 13 旭・海上決勝大会(オールドセンター)8チーム参加総数600名、お年寄の元気に皆ビックリ。

賞品どっさり。(金銭アクト¥305,000、労力アクト29名×7時間=203時間)



⑦ 青少年健全育成20周年記念事業 活動資金を贈る。

ボーイスカウト旭第1団とガールスカウト旭第69団へ。

60. 12. 15 (金銭アクト¥100,000×2

=200,000)



⑧ 歳末老人ホーム慰問 特別養護老人ホーム。くだもの、ケーキ、干し柿、干し芋等を贈る

60. 12. 22 やすらぎ園、恵天堂

60. 12. 23 東総園、(金銭アクト¥30,000×3

=¥90,000)



⑨ 20周年記念事業。盲人福祉のため、旭市盲人会へ折りたたみ式白い杖を贈り、盲人の安全を守り、事故のないことを祈りました。 60. 12. 24

(金銭アクト¥3,600×30=¥108,000)



# アクティビティーズ



⑩ NHK歳末たすけあい運動に協力。  
(金銭アクト¥38,000)

⑪ 旭駅構内へショーウィンドウ設置。60.10.22  
ライオンズPR、四季の生花、短歌、川柳の紹介等市民の憩いの場作りに役立つでしょう。



⑫ 20周年記念事業として社会副社法人東海学園へ。  
60.12.29 (金銭アクト¥30,000)

⑬ LCIF・クラブ全員10ドル献金。60.12.26  
(72名×¥2,050=¥147,600)

⑭ 333-C地区緊急災害援助資金送金  
(70名×¥1,200=¥84,000)

⑮ 世界ライオンズ奉仕デイに。60.10.8  
ライオンズ公園清掃作業をAM6:00~。枝払い、草刈等。  
(労力アクト31名×4時間=124時間)



⑯ ライオンズ公園の整備拡充。  
20周年記念のアクト主目標として、ライオンズ公園に藤棚

(4m×6m)とその下にステンレス製のテーブル(2.1m×1.1m)を公園利用者の要望により設置し、老人・子供達の憩いの場としての充実をはかりました。



⑰ 旭市中央児童公園へブランコ寄贈。

3人乗りブランコを2基寄贈し、また旭市干潟児童公園へ丸太造りベンチを4基寄贈しました。



## 新春ゲートボール大会開催

2R 2Z 干潟LC

- [1] 干潟町内の高齢者を対象に第1回新春ゲートボール大会を開催し、鍋木ZCをゲストに30チーム参加した。  
労力ACT 30名×7時間=210時間  
金銭ACT 141,000円







# アクティビティーズ

## 〔2〕 中学生の弁論大会

1月31日、中学生の弁論大会を実施した。学校でクラス別に予選会を行い、代表者12名で熱弁を競った。テーマは、『体験・現実・理想』で感動を抱く。

労力ACT 15時間

金銭ACT 166,000円



## 小学校対抗駅伝大会開催

4R 2Z 総武中央LC

2月2日、総武中央ライオンズクラブ主催で五地区小学校対抗駅伝大会を蓮沼村で開催、8校が参加。優勝は、5年生の部、横芝町大総小。6年生の部、蓮沼小。

## 〔3〕 農村広場空かん拾い清掃

12月14日農村広場・町宮グラウンド等の空かん拾いゴミ清掃を実施した。39名のメンバーで4時間にわたった。



## 近隣中学校駅伝大会開催

4R 2Z 多古LC

1月26日青少年健全育成として、第26回近隣中学校駅伝大会を開催いたしました。各ライオンは、進行・交通整理等寒風の中アクトに励みました。参加校39校。優勝は佐倉中学校でした。クラブより優勝旗を手渡し健闘をたたえました。



## 緑化推進植樹事業行う

4R 2Z 山田町LC

10月6日第5年次緑化推進植樹として、山田町農村広場に桜の成木12本・山田町中学校につじ500本を植樹した。労力120時間 金銭279,350円





## アクティビティーズ



5 R 1 Z 木更津中央LC

### 金銭ACT

2月20日教育奨励賞贈呈 1,750,000円  
(58名 個人と団体)

### 労力ACT

教育奨励賞準備 20人×2時間×5回=200時間  
教員奨励賞贈呈式 38人×6時間=228時間

### 1年の継続ACT

6 R 1 Z 館山LC

今年で30回目を迎えた鏡ヶ浦駅伝競走大会が去る2月11日開催された。中学の部5区間38チーム、高校、一般の部6区間65チーム、計580名の選手が参加、当日は小雪の舞う悪天候ではあったが寒風を衝いて館山湾、鏡ヶ浦を望む海岸線を走り、各チーム好記録で館山市民運動場にゴールイン。館山LCは継続ACTとしてこの駅伝競走を後援し11年目となり、今年では大会30回記念でもあるので表彰式には会長遊佐L、幹事石橋L、教育委員長小山L以下4名が出席、豪華な楯、トロフィーと金2万円を贈り参加選手の栄誉を称えた。この大会は毎年房州地方の一番寒い時期に開催されるので、参加選手も普段のトレーニングが大変です。ライオンズクラブが目的の一つとしている青少年健全育成には真によいスポーツですので今後も継続ACTとして後援してゆきたいと思います。



ヨーイドン中学の部38チーム白バイに先導されスタート



遊佐会長より優勝の館山第二中学校Aチームにトロフィー授与  
第8回青少年育成館山市剣道大会

6 R 1 Z 館山中央LC

2月2日(日)館山中央LCと館山市教育委員会主催の青少年育成館山市剣道大会を館山市立第一中学校を会場に行いました。本年度8回を数え市内の青少年剣士には馴じみ深く、特に個人戦という例の少ない試合方式で斯道奨励と相互親睦。明るい郷土づくりの主旨も好評で当日快晴寒風肌をさすようであったが元気よい豆剣士や気力ある美剣士531名と同伴の父兄で体育館は一杯の盛会でありました。会員諸先生方に主管して頂き、9時から4時まで7時間に亘り熱戦がくりひろげられました。剣の道の礼儀正しさ、技と動作、発散する迫力は正に『健全なる精神は健全なる肉体に宿る』と感動を受け、充実した一日を過しました。本年度は救急時に備え会員の鈴木俊一L宅(館山中央外科内科)を指定医にお願いし、更に同和火災保険御様より参加者全員の傷害保険加入の後援があり、総体的に素晴らしいACTとなり嬉しいことでした。

(会長 L吉野 茂 記)





# アクティビティーズ

## 今月のアクティビティ

7R 2Z 東金LC

2月23日 交通安全標識設置費 200,000円

2月24日 アイバンク募金 50,000円

### 労力ACT

12月19日 千葉県立養護学校へクリスマス慰問を実施する。会員16名 AM:10~11:30

16名×25時間=40時間生徒170名でサンタクロースに扮装したL2名が生徒一人一人にプレゼントを手渡した。

### 金銭ACT

170名×1,000円=170,000円

### 労力ACT

2月5日 東金LC20周年記念駅前時計台建設作業奉仕 AM9:00~AM12:00 3人×3時間

2月7日 AM9:00~AM12:00 3人×3時間 (計18時間)

2月23日 第四回東金ガーデンフットボール大会奉仕作業 AM8:30~PM2:30 5人×6時間 (計30時間)

### 金銭ACT

2月10日 東金LC20周年記念駅前時計台建設費900,000円

2月15日 社会福祉協議会助成金20,000円

2月21日 ライオンズ広場整備新規拡張工事費 500,000円

2月23日 第四回東金ガーデンフットボール大会助成金60,000円



## PR情報委員座談会

於 銚子市犬吠埼 犬吠茶屋

(出席者) ガバナーL橋口一夫、キャビネット会計 L郷定男、PR情報委員長 L青野虎二、PR情報委員(2R)L高橋重成、(3R)L富山幸一、(4R)L椎名英夫、(6R)L庄司兼次郎、地区ニュース編集委員 L林寛躬、L須藤節也(計9名)

(青野) 皆様、本日は遠路まことに御苦勞様です。地区ニュースに関しての不手際につきまして多々あるとは思いますが、なにとぞ御寛容の程をお願いします。PR情報委員の方々の日頃の御努力に御礼を申し上げます。

地区ニュースも残すは5号と6号のみになりましたが、さしあたって5号がネタ切れにならぬよう努力するつもりです。よろしく御協力を御願ひ致します。

(橋口) 遠路御苦勞様でした。キャビネット会議では皆様から御意見も伺うことができませんので、今日は膝をまじえて腹藏ない御意見をお聞かせいただければと思います。それから年次大会も残すところ100日程になりましたが、PR委員の御協力をくれぐれも御願ひ致します。

(富山) 会員増強についてですが、勧誘パンフレットを作ったらどうでしょうか。

(橋口) 会員増強のためのパンフレットがキャビネット事務局にありますので、事務局の堀越さんに電話をして取寄せてください。参考資料もあるはずですよ。

(庄司) 地区ニュースを会員はなかなか読んでくれませんか、非常にもったいないと常々思っています。これを習志野中央LCでやっているように、地域内のPR用にしたらよいのではないかと考えるんですけど。

(青野) 単一クラブ会報もそうですが、これも地域PR用に利用すればよいのだけれど。出版数が多少多くなっても価格は大きく変わらないんだから。それから常日頃会報を出すように促してはいるんですが、出していないクラブがあることは申訳けないと思います。

(橋口) 時に地区ニュースの部数が足りないとお叱りを頂くことがありますが、会員全員にゆきわたらねばいけませんね。地区ニュースや会報を地域PR用に利用するのは、とても結構なことだと思います。

(椎名) 地区ニュース用原稿を集めるのはPR情報委員の責務だと思いますけれど、今一つ皆様の協力が得られればと感じます。PR情報委員になって特に強く思うのは、地域社会に対してライオンズクラブについての宣伝用のパンフレットが是非必要と思うんですが。これは殊にエクステンションには欠くことができないものと考えます。

(青野) そうですね、パンフレットは必要ですよ。日本ライオンズクラブで作ったものはあるんですが、各地区毎に作ったものが適当でしょう。

(椎名) パンフレットを作るとして、枚数が少いから割高になるかも知れませんが?このことは是非次年度に申し送っていただきたいものですね。

(青野) いろいろ御意見をありがとうございました。

PR情報委員はDDGと行動を共にしないと、なかなか責務を果せないことがあるんで、たいへんな御仕事になるとは思いますがよろしく頑張ってください。





- (須藤) 原稿をよろしく御願います。  
 (青野) 原稿の地方片寄りがあるんで困ります。C地区全般から戴かなければ。  
 (林) 本年は特に会員の声という欄をもうけたんですが、この原稿がなかなか集りませんので、皆様の御協力、御努力をお願いします。  
 (青野) ではこの辺で会食にしましょう。  
 ウイ・サーブ。  
 (青野) できれば、年度中にもう一度この会合を持てればよいと思うんですが。  
 (富山) そうですね、是非とも任期中にもう一度開いてくださいよ。  
 (橋口) 機会があれば開きたいと考えます。しかし今後、本年度のメンバーで永続的な集りをもちたいですね。なんとかこの会の名称を考えて。  
 この一年間の友情を大切にしてくださいと思います。よろしく御願います。  
 (青野) そうですよ、これからも年に一回ぐらい、このメンバーで集りたいものですな。  
 (橋口) 皆様、本日はまことにありがとうございました。

## お 知 ら せ

\* 新クラブが結成されました。

R	Z	クラブ名	事務局	例会日・場所	クラブ三役
4	1	栗源 LC	☎ 287-01 香取郡栗源町岩部 1199 栗源農業協同組合 ☎ 0478-75-2411	第1・3木曜 19:00~  B&G 海洋センター 栗源町	☆会長 八代重信 ☎ 287-01 香取郡栗源町岩部1109 ☎ 0478-75-2015 ☆幹事 平野勝己 ☎ 287-01 香取郡栗源町西田部607 ☎ 0478-75-2393 ☆会計 せい き 伊藤正毅 ☎ 287-01 香取郡栗源町西田部573 ☎ 0478-75-2335

3月13日付で、栗源LCが結成されました。チャーターナイトは、6月22日を予定しております。

※ 物故会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

山田町LC 故L. 菱木 昭(昭和60年12月28日)

佐原LC 故L. 木内 美喜夫(昭和61年1月7日)

” 故L. 小宮 正造(昭和61年1月12日)

八千代LC 故L. 田所 重樹(昭和61年1月28日)

PR情報委員長: L青野虎二

PR情報委員: (L) 今井喜美男, 高橋重成, 富山幸一  
椎名英夫, 廣部辰雄, 庄司兼次郎

辻 利兵衛

地区ニュース編集委員 L林 寛躬

” L須藤節也

昭和61年4月23日 印刷

昭和61年4月23日 発行

発行所 千葉市問屋町1番55号  
シーオービル6F

ライオンズ国際協会 333-C地区  
キャビネット事務局

印刷所 銚子市新生町1-49-1  
樹三友舎印刷所

TEL 0479-22-1810